

7FX Trading Station II 操作マニュアル



Ver. 20110718

SEVEN INVESTORS CORPORATION
株式会社 セブンインバスターズ

〒104-0045
東京都中央区築地2-10-6 BPSスクエア7F
TEL : 03-6823-4057
FAX : 03-6823-4059
関東財務局長(金商)第253号
金融先物取引業協会 会員

目次

1 部 取引の前に

1. ダウンロード・インストール	1
2. ログイン方法	6

2 部 取引システムについて

1. メニュー

1-1. システム	8
a. ログアウト	8
b. プロキシ設定	9
c. パスワードの変更	10
d. オプション	10
e. 言語	13
f. ショートカット	13
g. 退出	13
1-2. ビュー	14
a. 更新	14
b. 全てをコピー	14
c. 選択部分をコピー	14
d. プロファイル	14
e. 初期状態に戻す	15
f. アドバンスドレート	15
g. シンプルレート	15
h. 口座情報	15
i. ポジション情報	15
j. 既決済ポジション	16
k. 注文状況	16
l. 合計ポジション情報	16
m. メッセージ	16
n. アクション	16
o. ニュース	16

1-3.取引	17
a. アカウント	17
b. 取引レート	17
c. 注文	21
d. オープン・ポジション	23
e. メッセージ	26

1-4. チャート	27
a. チャートを開く	27
b. マーケットショットの作成	27
c. マーケットスコープを開く	27
d. ファイル	28
e. チャート	28
f. 挿入	31
g. 取引	33
h. シグナル	34
i. 分離	40

1-5. ヘルプ	41
a. コンポーネント	41
b. FX Trading station II	41

2. ツールバー

2-1. トレーディングステーションバー	42
a. 売り	42
b. 買い	42
c. ストップ/リミット	42
d. 決済	42
e. 指値注文	42
f. CCY	43
g. レポート	43

3. トレーディングステーション表示

3-1. 取引レート表示ウィンドウ	44
a. シンプル	44
b. アドバンス	46

3-2. 口座情報ウィンドウ	47
a. 口座番号	47
b. 証拠金残高	47
c. 純資産	47
d. 当日損益	47
e. 維持証拠金額	47
f. 余剰金額	47
g. 余剰金額%	48
h. 差損益	48
i. MC	48
j. 両建	48
3-3. 注文状況ウィンドウ	49
a. 注文番号	49
b. 口座番号	49
c. 注文種類	49
d. 状態	49
e. 通貨	49
f. 取引額	49
g. 売値	49
h. 買値	49
i. ストップ	49
j. リミット	50
k. 発注日時	50
l. 有効期限	50
3-4. ポジション情報ウィンドウ	51
a. チケット番号	51
b. 口座番号	51
c. 通貨	51
d. 取引額	51
e. 売買種別	51
f. 取引レート	51
g. クローズ	52
h. ストップ	52
i. ストップの移動	52

j. リミット	52
k. 損益	52
l. 差損益	52
m. 金利	52
n. 時間	52
3-5. 既決済ポジションウィンドウ	53
3-6. 合計ポジションウィンドウ	53
3-7. メッセージウィンドウ	54
a. メッセージタイプ	54
3-8. アクションウィンドウ	54
3-9. ニュースウィンドウ	55

1部 取引の前に

1. ダウンロード・インストール

- ① 「7FX Trading Station II」ダウンロードページで「FX Trading Station II ダウンロード」をクリックして下さい。

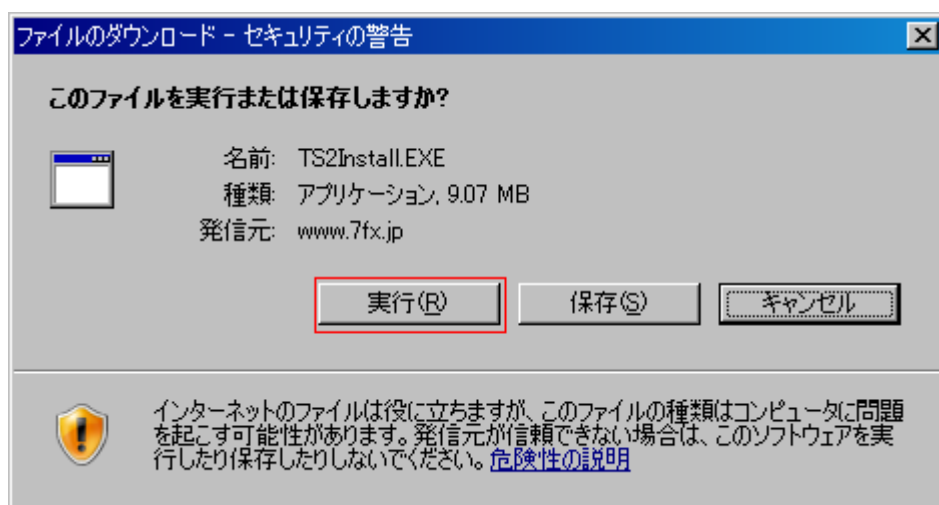
<http://www.7fx.jp/ts2/download.html>

ダウンロード

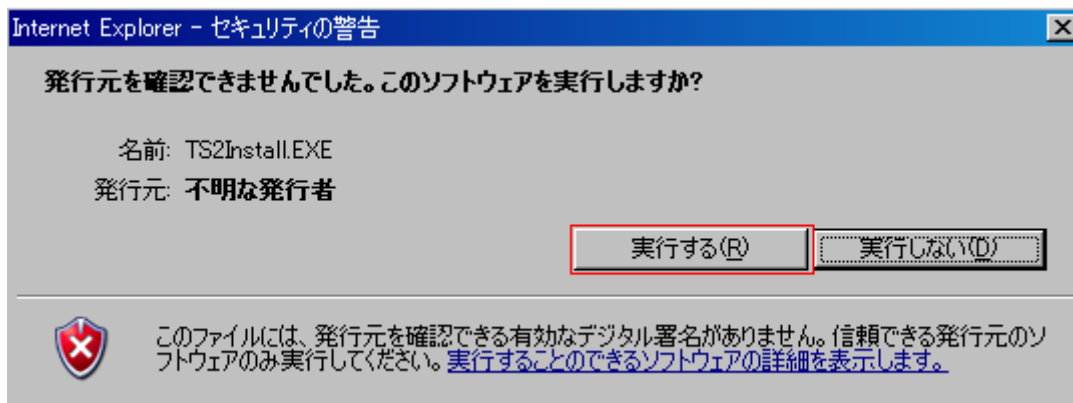
7FX Trading Station IIでは、「FX Trading Station II」を使用しますので、ダウンロード後、インストールする必要があります。また、「FX Trading Station II」とあわせて利用できるチャート「Market Scope Chart」も同時にインストールされます。ひとつの画面でレートやチャートを同時に確認でき、発注もできますので、アクティブな取引が可能となります。



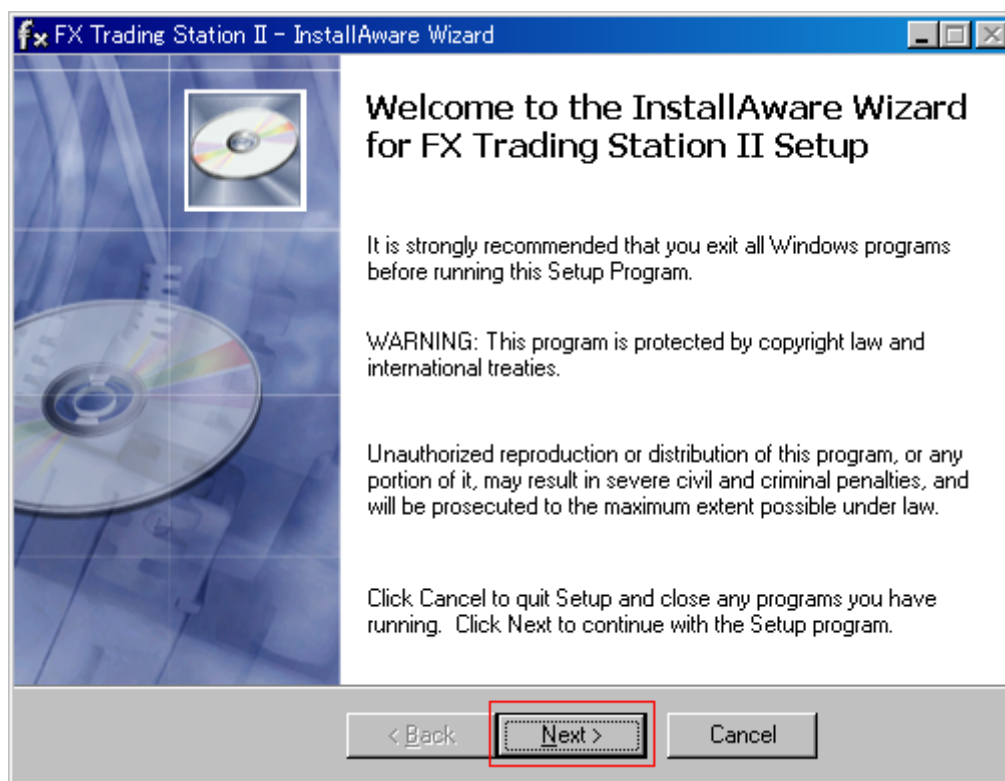
- ②「実行」をクリックして下さい。



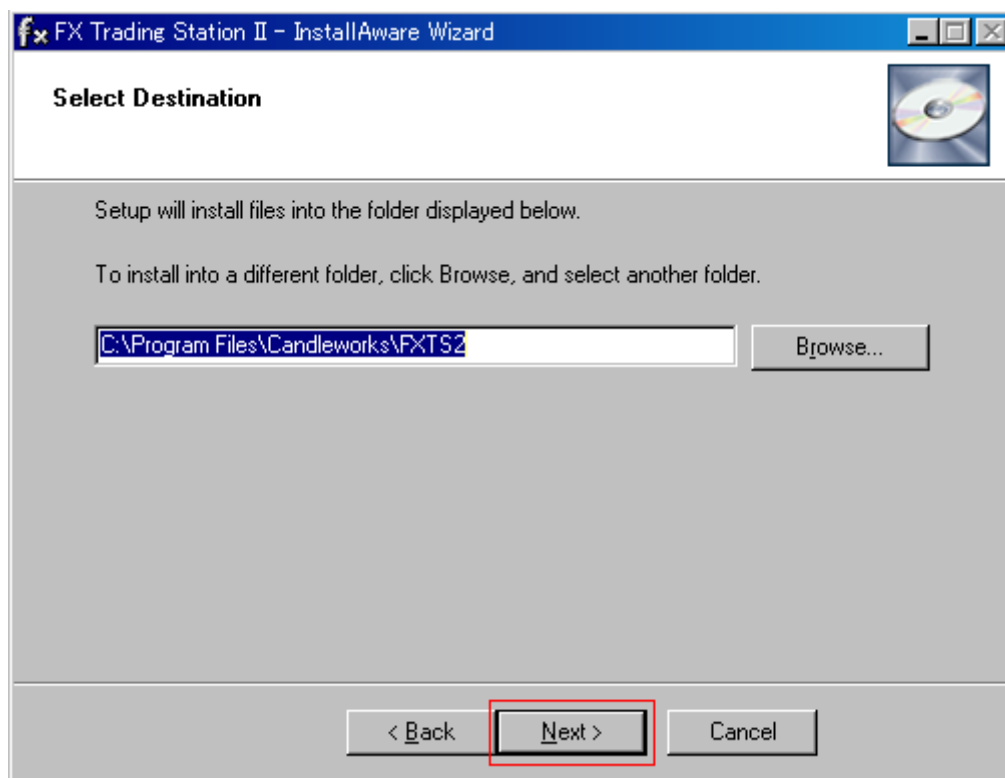
③「実行する」をクリックして下さい。



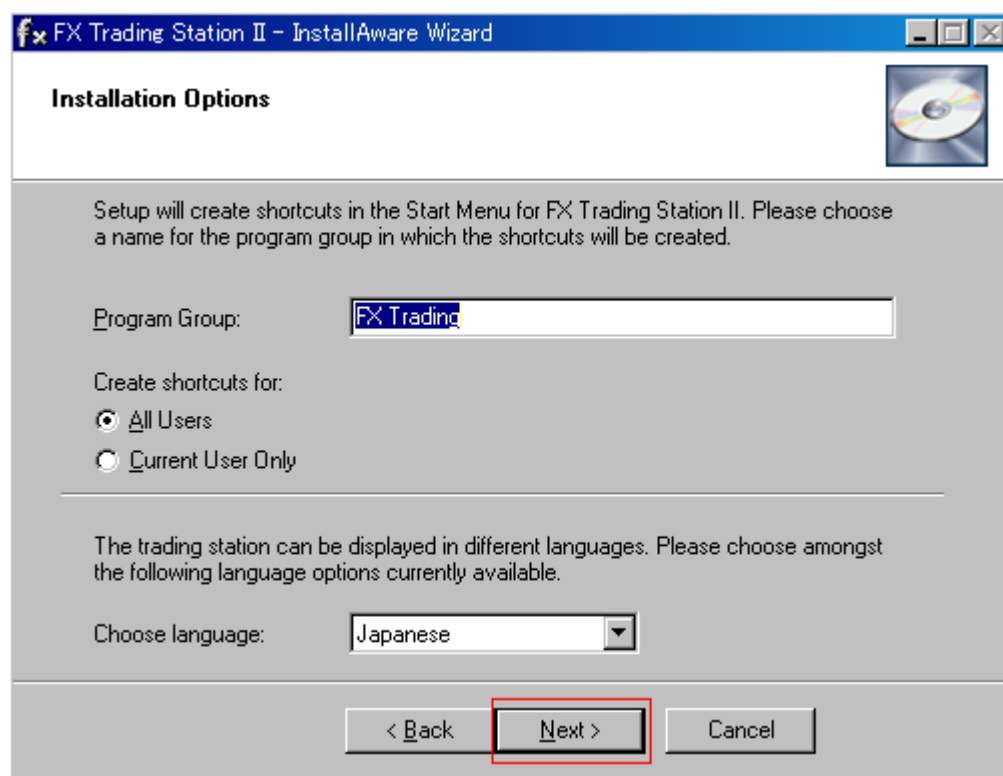
④「Next」をクリックして下さい。



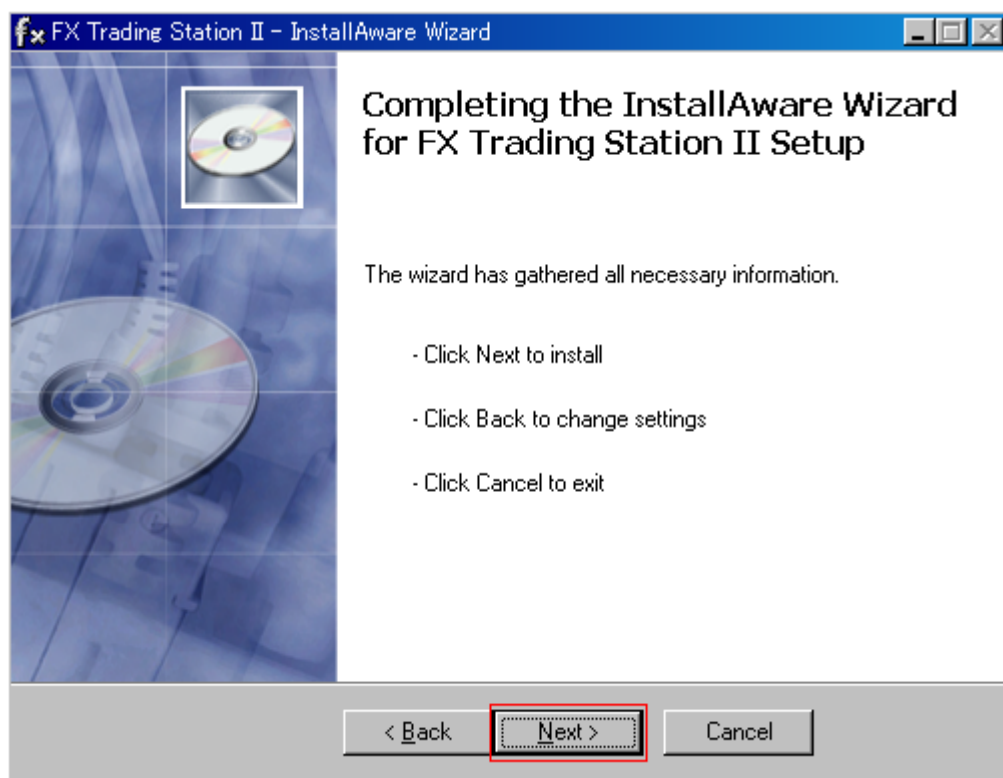
⑤「Next」をクリックして下さい。



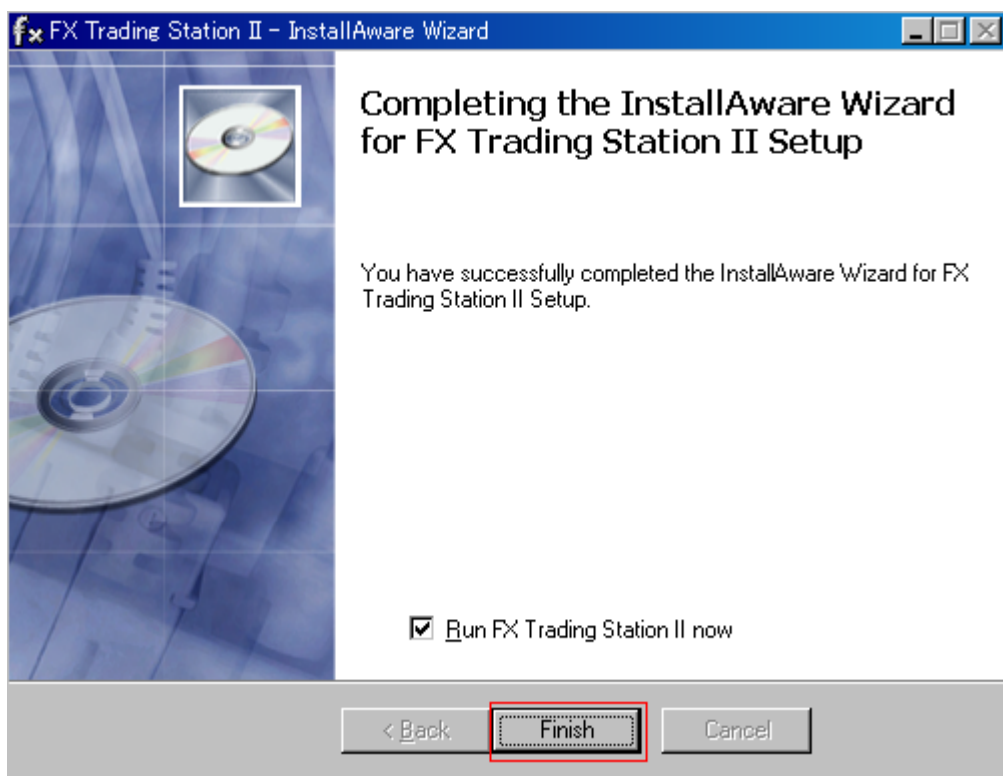
⑥「Next」をクリックして下さい。



⑦「Next」をクリックして下さい。



⑧「Finish」をクリックして下さい。

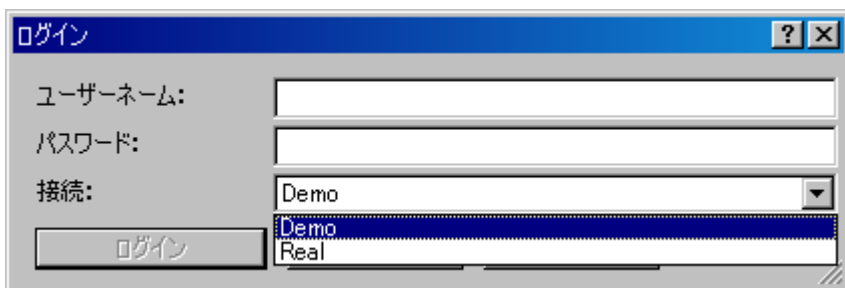


⑨インストールが完了致しますと、デスクトップ上に「FX Trading Station II」のアイコンが表示されます。

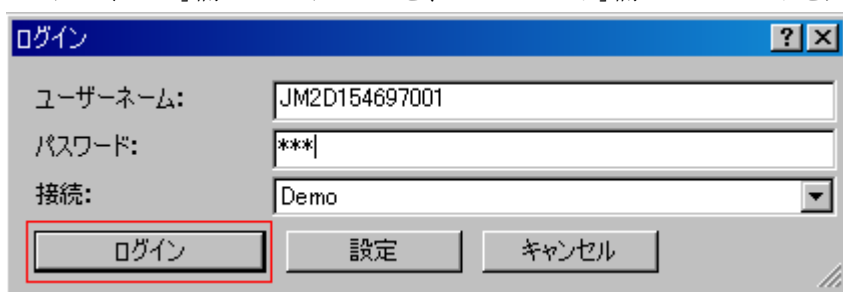


2. ログイン方法

- ①デスクトップ上の「FX Trading Station II」をダブルクリックしますと、ログイン画面が表示されますので、リアルのお取引を行う場合は「Real」を、デモ取引の場合は「Demo」を選択します。



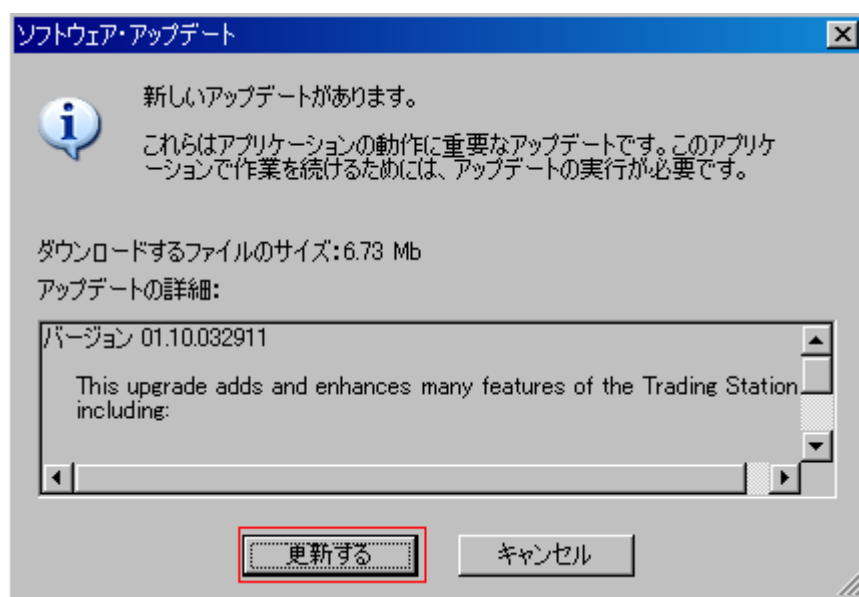
- ②「ユーザーネーム」欄にログイン ID を、「パスワード」欄にパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



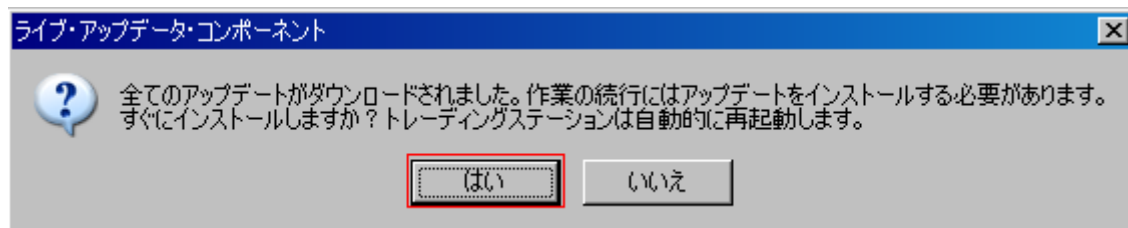
注：ログイン ID、パスワードは半角英数字でご入力下さい。また、コピー&ペーストで入力しますと、ログインができない場合がありますので、お手数ですが手入力にてログインを行って下さい。

※ログイン時にアップデートがある場合。

- ①「更新する」をクリックします。



② 「はい」 をクリックします。

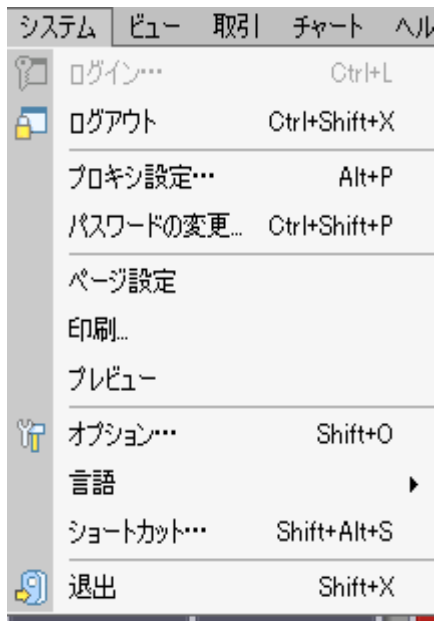


2 部 取引システムについて

1. メニュー

1-1. システム

システムメニューではログイン、ログアウト、終了、パスワードの変更、言語の変更、トレーディングプラットフォームの設定変更、を行うことが可能です。



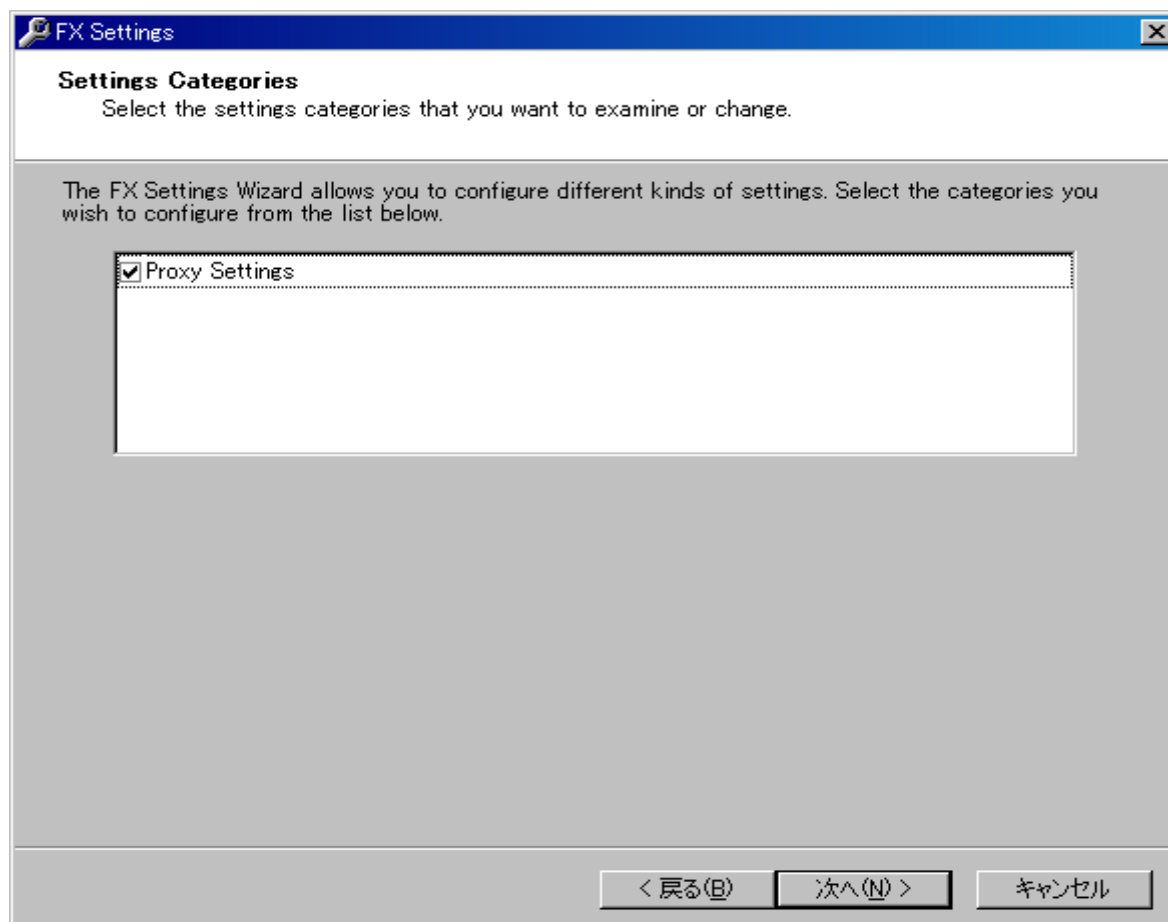
a. ログアウト

デモ口座とリアル口座の切り替えの際に使用致します。

b. プロキシ設定

プロキシサーバをご利用の場合に TS II とプラグインの環境をお客様のパソコン用プロキシ設定へ適用させるための手助けを致します。

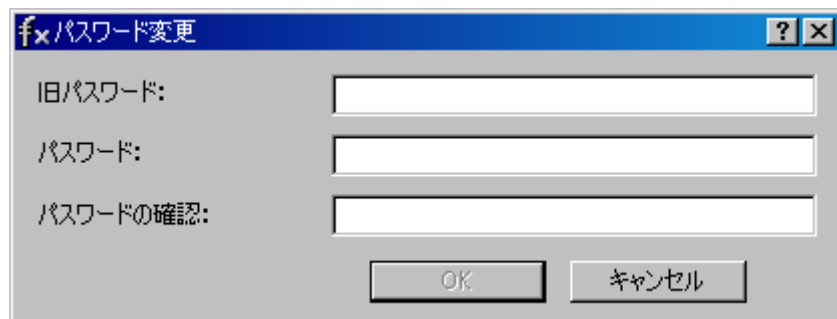
注：通常は設定を変更する必要はございません。



ウィザードの最初のページでは、設定変更を希望するカテゴリを選択します。最後のページでは接続状況をテストし、必要であれば結果をサポート担当へ E-mail 致します。ここではお客様がプロキシをご利用かどうかを調べ、お客様のプロキシに合わせてアドレス、ポート、コンピューター認証を設定する事が可能です。

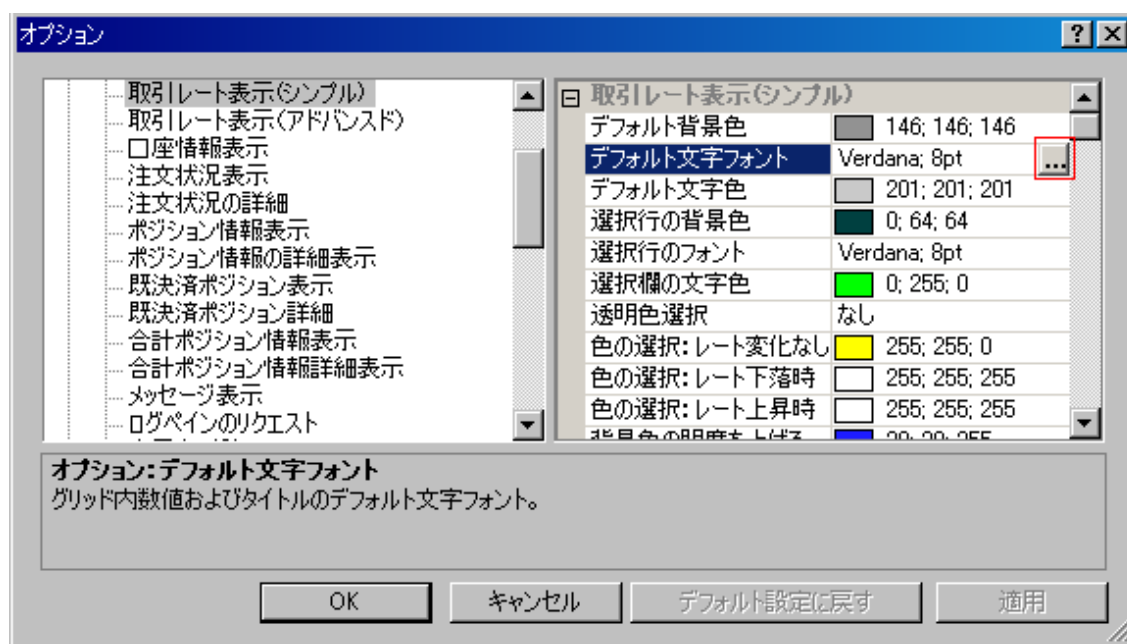
c. パスワードの変更

「旧パスワード:」欄に旧パスワードを、「パスワード:」と「パスワードの確認:」欄に新パスワードを入力の上、「OK」をクリックして下さい。



d. オプション

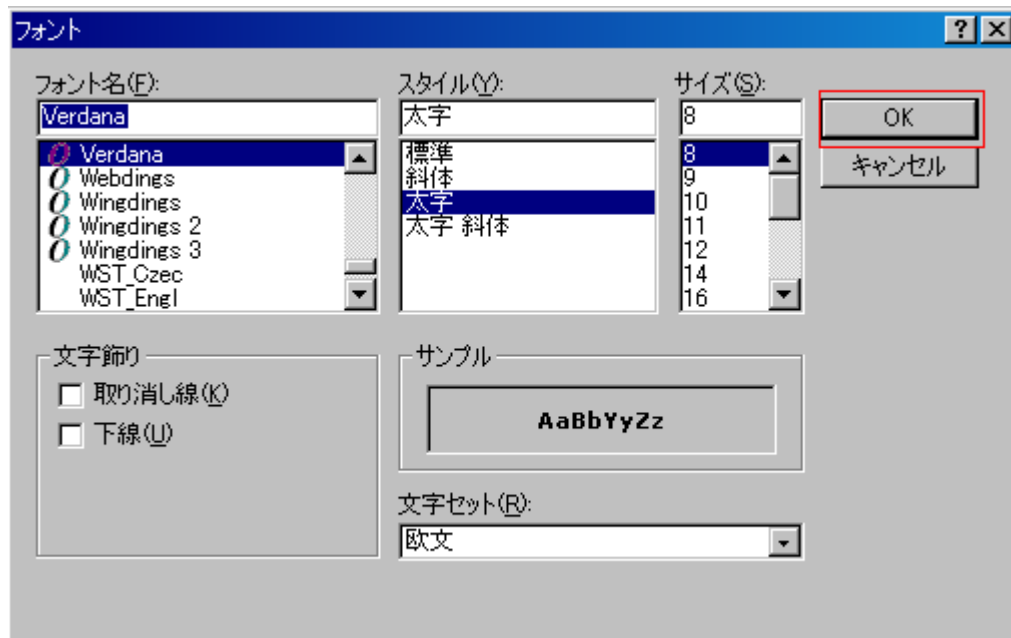
オプション機能を使いカスタマイズすることで、プラットフォーム内のフォントや色、スキン等を変更することが可能です。



・フォントの変更

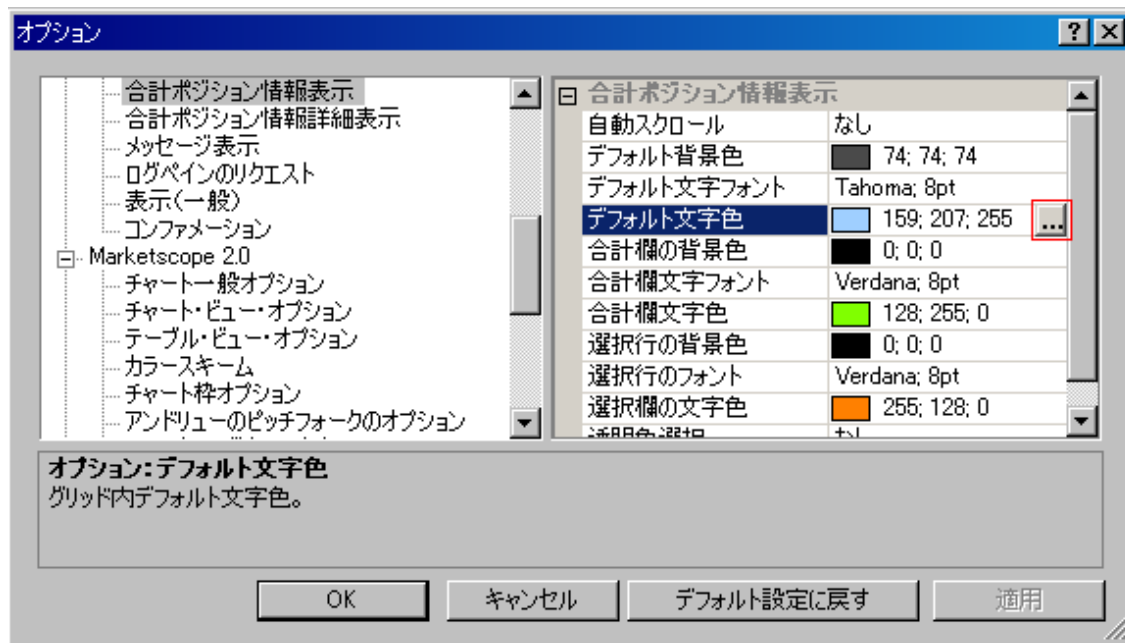
オプションダイアログから変更したい項目を選択し、右側のボタン「…」をクリックします。

フォントダイアログが開き、変更することができます。「OK」をクリックすると新しい設定が適用されます。



・色の変更

フォントの変更同様、オプションメニュー内で変更希望項目を選び、右側の「…」をクリックして下さい。
色の設定ウィンドウが開きますので、ご希望の色を選択の上、「OK」をクリックします。



・サウンド

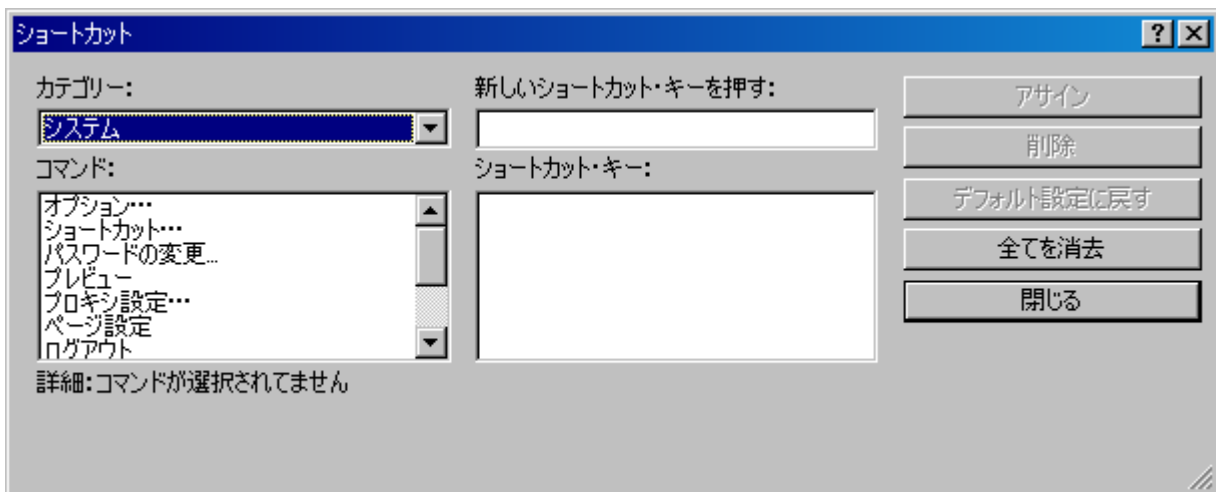
サウンド機能を使うことにより、取引レートの更新からマージンコールのお知らせまで、様々なサウンドを設定することが可能です。この機能をご利用頂く場合、あるいは停止する場合には、フォントや色の変更と同じくオプションメニュー内からサウンドを選択、適用、OK とクリックして下さい。

e. 言語

日本語以外の言語表示が可能です。ご希望の言語をクリック、インストール後、TS II を再起動しますと、言語は変更されます。

f. ショートカット

ショートカットのセクションは TS II で有効な特定の 'Hot-keys' に対応しています。カテゴリとコマンドリストから 1 つ選択し、右側にあるショートカットキーを入力して下さい。アサインを押すと、選択されたものが設定されます。




g. 退出

退出 により、TS II での作業を終了致します。終了前のサイズや位置が保存され、次回のログイン時には保存された設定で起動することができます。

1-2. ビュー

ビューメニューからは、TS II を構成する各ウィンドウの表示/非表示の選択、初期設定画面へ戻すことが可能です。

ビュー	取引	チャート	ヘルプ
	更新		Ctrl+R
	全てをコピー		A
	選択部分をコピー		K
	プロファイル		▶
	初期状態に戻す		Shift+W
<input checked="" type="checkbox"/>	アドバンスドレート		Alt+R
<input checked="" type="checkbox"/>	シンプルレート		Alt+S
<input checked="" type="checkbox"/>	口座情報		Alt+A
<input checked="" type="checkbox"/>	ポジション情報		Alt+O
<input checked="" type="checkbox"/>	既決済ポジション		Alt+C
<input checked="" type="checkbox"/>	注文状況		Shift+Alt+O
<input checked="" type="checkbox"/>	合計ポジション情報		Shift+S
<input checked="" type="checkbox"/>	メッセージ		Alt+I
<input checked="" type="checkbox"/>	アクション		Shift+Alt+A
<input checked="" type="checkbox"/>	ニュース		Alt+N

a. 更新

TS II で表示中の全ウィンドウのデータ情報の全てを更新します。

b. 全てをコピー

全ての情報をクリップボードにコピーすることが出来ます。

c. 選択部分をコピー

選択された部分の情報をクリップボードにコピーすることが出来ます。

d. プロファイル

各ウィンドウやチャートレイアウト、色、大きさ等、カスタマイズした状態をファイルに保存することが出来ます。

<プロファイルを開く>

設定したファイルを読み込み、カスタマイズした状態を再現出来ます。

<プロフィールの保存>

各ウィンドウやチャートのレイアウト、色、大きさ等、カスタマイズした状態を保存する事ができます。

<プロフィールの設定>

プロフィールの名前の変更や、削除することができます。



e. 初期状態に戻す

画面設定をデフォルトの状態に戻します。

f. アドバンスドレート

チェックを入れるとアドバンスドレートウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。詳しくは P46 を参照下さい。

g. シンプルレート

チェックを入れるとシンプルレートウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。詳しくは P44 を参照下さい。

h. 口座情報

チェックを入れると口座情報ウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。詳しくは P47 を参照下さい。

i. ポジション情報

チェックを入れるとポジション情報ウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P51 を参照下さい。

j. 既決済ポジション

チェックを入れると既決済ポジションウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P53 を参照下さい。

k. 注文状況

チェックを入れると注文状況ウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P49 を参照下さい。

l. 合計ポジション情報

チェックを入れると合計ポジション情報ウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P53 を参照下さい。

m. メッセージ

チェックを入れるとメッセージウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P54 を参照下さい。

n. アクション

チェックを入れるとアクションウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P54 を参照下さい。

o. ニュース

チェックを入れるとニュースウィンドウが表示され、チェックを外すと非表示となります。
詳しくは P55 を参照下さい。

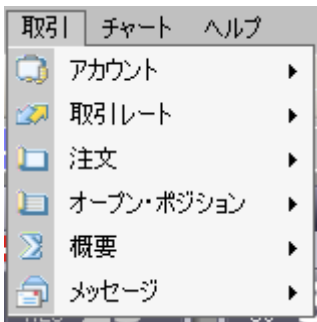
1-3. 取引

このメニューには、取引に必要なすべての作業のサブメニューグループが含まれます。

サブメニューからは口座情報の確認や取引レートの確認、注文、ポジションの確認、メッセージの送受信等の数々の機能が選択できます。

a. アカウント

口座情報に関わるサブメニューが含まれます。



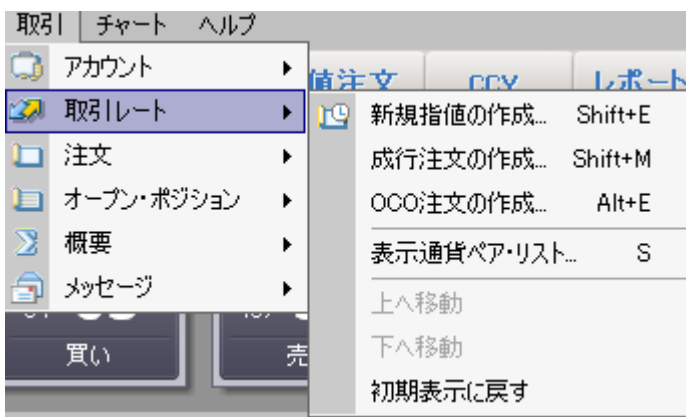
<レポート>

口座の詳細な取引内容出力することが出来ます。



b. 取引レート

レート表示通貨の変更や注文の作成を含む、取引に関わる全ての機能へアクセスをすることが出来ます。



<新規指値の作成>

新規指値の作成ダイアログが開きます。

fx 新規指値の作成

口座: 00154261

通貨: ① EUR/USD

売/買: ② 売り 買い

取引額(k): ③ 10

ピップコスト: 84 MMR: 30,000

レート: ④ 1.44453

執行条件: ⑤ GTC

ストップ:
レート: ⑥ 1.44439 <1.44440 -0.1
トレイル設定: ⑦ あり ⑦ 10

リミット:
レート: ⑥ 1.44454 >1.44453 0.1

pipで表示

Buttons: OK, キャンセル, アドバンス<<, チャート>>

①通貨ペアを選択します。

②売り、買い、いずれかにチェックを入れます。

③取引額(10=1万通貨)を決めます。

④注文レートを入力します。

⑤執行の有効期限を選択します。

「GTC」は約定、もしくはキャンセルするまで、「DAY」はニューヨーククローズまでです。

⑥IF DONE 注文、または IF DONE OCO 注文の場合は、ストップ欄、リミット欄それぞれにチェックを入れ、レート欄に決済レートを入力して下さい。

⑦トレイル機能を有効にする場合は「あり」若しくは「0.1pip」を選択します。

⑧OK をクリックすると発注されます。

※トレイル設定の項目について

なし・・・トレイル機能は無効となり、通常のストップオーダーとなります。

0.1pip・・・レートが有利な方向に0.1pip動いたときに、ストップオーダーを移動します。

あり・・・レートが有利な方向に設定した pip 幅動いたときに、ストップオーダーを移動します。

<成行注文の作成>

成行注文ダイアログが開きます。

成行注文

口座: 00154261

通貨: ① EUR/USD

売/買: ② 売り 買い

取引額: ③ 10

ピップコスト: 84 MMR: 30,000

レート: 1.44589

オーダーの種類: ④ ベストアベイラブル

執行条件: ⑤ GTC

ストップ:

レート: ⑥ 1.44546 <1.44566

トレイル設定: ⑦ あり ⑦ 10

リミット:

レート: ⑥ 1.44609 >1.44589

pipで表示

OK キャンセル アドバンス<< チャート>>

①通貨ペアを選択します。

②売り、買い、いずれかにチェックを入れます。

③取引額(10=1万通貨)を決めます。

④オーダーの種類欄は、価格を問わず、約定を優先させたい場合は「ベストアベイラブル」を選択し、注文時のレートと約定レートの差に許容範囲を設ける場合は、「マーケットレンジ」を選択の上、その許容幅の pips を入力します。(スリッページの設定)

⑤執行の有効期限を選択します。

「GTC」は約定、もしくはキャンセルするまで、「DAY」はニューヨーククローズまでです。

⑥ストップロス、リミットの設定をされる場合には、ストップ欄、リミット欄それぞれにチェックを入れ、決済レートを入力します。

⑦トレイル機能を有効にする場合は、「あり」もしくは「0.1pip」を選択します。(P18 参照)

⑦OK をクリックすると発注されます。

<OCO 注文の作成>

OCO 注文の作成ダイアログが開きます。

新規の売りリミット/ストップオーダーと新規の買いリミット/ストップオーダーを同時に発注することができます。一方が約定した時、もう一方は自動的にキャンセルされます。

また、約定した場合のリミットオーダーとストップロスオーダーを、それぞれに設定する事が出来ます。

fx OCO注文の作成

口座: 00154261

シンボル: ① EUR/USD

取引額: ② 10

ピップコスト: 84 MMR: 30,000

売/買: 売り (オーダー1) 買い (オーダー2)

レート: ③ 1.44752 (オーダー1) 1.44782 (オーダー2) レートの同期

執行条件: ④ GTC

オーダー1:

ストップ: ⑤ 1.44781 >1.44780 -0.1

トレイル設定: ⑨ 0.1pip 0.1

リミット: ⑥ 1.44751 <1.44752 0.1

オーダー2:

ストップ: ⑦ 1.44753 <1.44754 -0.1

トレイル設定: ⑨ あり 10

リミット: ⑧ 1.44783 >1.44782 0.1

pipで表示

①通貨ペアを選択します。

②取引額(10=1万通貨)を決めます。

③売り(オーダー1)、買い(オーダー2)の希望レートをそれぞれ入力します。

④執行の有効期限を決めます。

「GTC」は約定、もしくはキャンセルするまで、「DAY」はニューヨーククローズまでです。

⑤オーダー1にストップロスを設定する場合は、ストップ欄にチェックを入れ、決済レートを入力します。

⑥オーダー1にリミットを設定する場合には、リミット欄にチェックを入れ、決済レートを入力します。

⑦オーダー2にストップロスを設定する場合は、ストップ欄にチェックを入れ、決済レートを入力します。

⑧オーダー2にリミットを設定する場合には、リミット欄にチェックを入れ、決済レートを入力します。

⑨トレイル機能を有効にする場合は「あり」もしくは「0.1pip」を選択します。(P18 参照)

⑩OKをクリックすると発注されます。

<表示通貨ペア・リスト>

表示通貨一覧ダイアログが開きます。

50種類以上の通貨ペアのなかから、表示・非表示を選択することが出来ます。

通貨ペアを表示する場合、その通貨ペアの状態部分にチェックを入れ、適用、OK をクリックして下さい。

通貨ペアを非表示にする場合、その通貨ペアの状態部分のチェックを外し、適用、OK をクリックして下さい。

(注：指値注文が待機中の場合、またはポジションを保有している場合には、全てのポジションがクローズされるまで、その通貨ペアを非表示にする事が出来ません。)

<上へ移動/下へ移動>

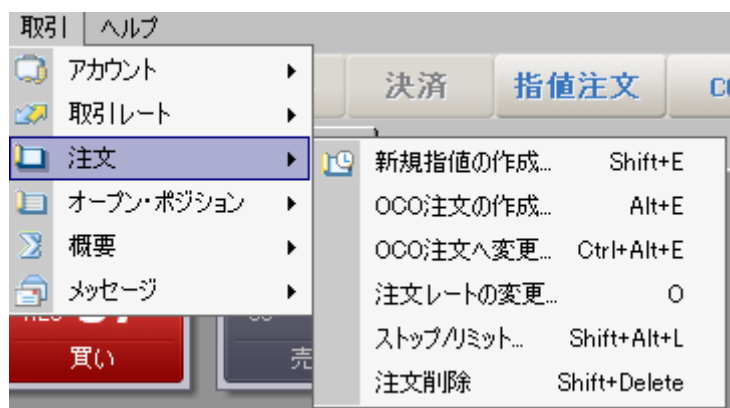
選択された通貨ペアの取引レートウィンドウ（シンプル）内での表示場所を、上下に動かすことが可能です。

<初期状態に戻す>

TS II をインストールした時点の状態へ画面を戻します。

c. 注文

お客様の口座に対する新規指値やその他の指値/ストップ注文の作成、またはレート変更が可能です。



<新規指値の作成>

新規指値の作成 ダイアログを開きます。(P18 参照)

<OCO 注文の作成>

OCO 注文の作成ダイアログを開きます。(P20 参照)

<OCO 注文へ変更>

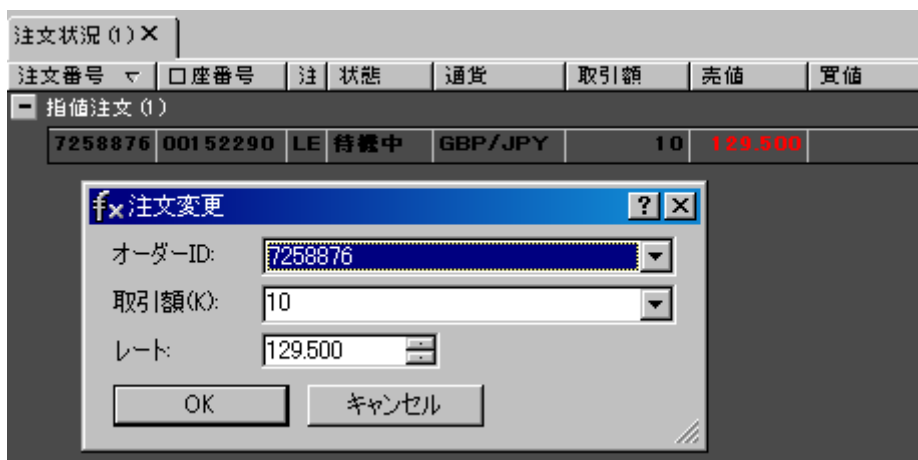
新規 OCO 注文の作成ダイアログを開きます。

異なる通貨ペア間での複数の OCO 注文が可能で、また、買いのみ、あるいは売りのみの OCO 注文を組む事もできます。

複数の注文のうち、1つが約定した時、他の全ての注文はキャンセルされます。

<注文レートの変更>

待機中で、選択された指値注文に対しては、ここから指値を変更することが出来ます。

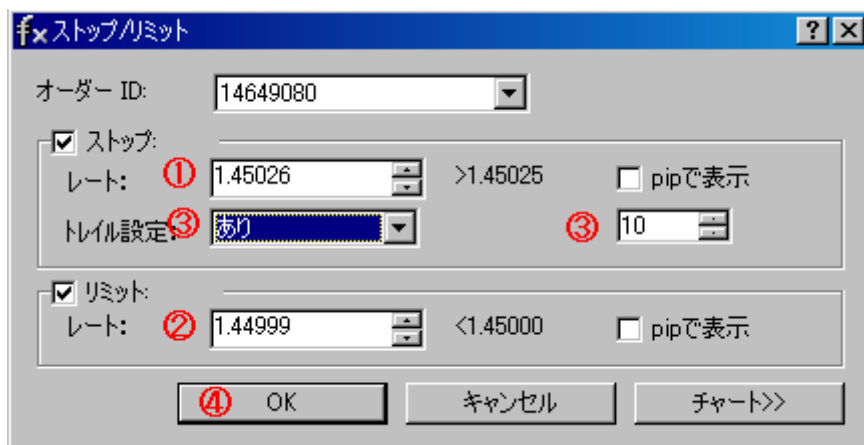


レート欄にご希望の数値を入力し、「OK」をクリックすると変更完了です。

注：複数のオーダーがある場合は、注文番号とオーダーIDが一致していることをご確認下さい。

<ストップ/リミット>

注文状況ウィンドウに選択された注文がある場合、その注文に対するストップオーダー、リミットオーダーを設定することが出来ます。



①ストップロスを設定する場合は、ストップ欄にチェックを入れ、レート欄に決済レートを入力します。

②リミットを設定する場合は、リミット欄にチェックを入れ、レート欄に決済レートを入力します。

③トレイルの設定をする場合は、「あり」もしくは「0.1pip」を選択します。(P18 参照)

④OK をクリックすると発注されます。

<注文削除>

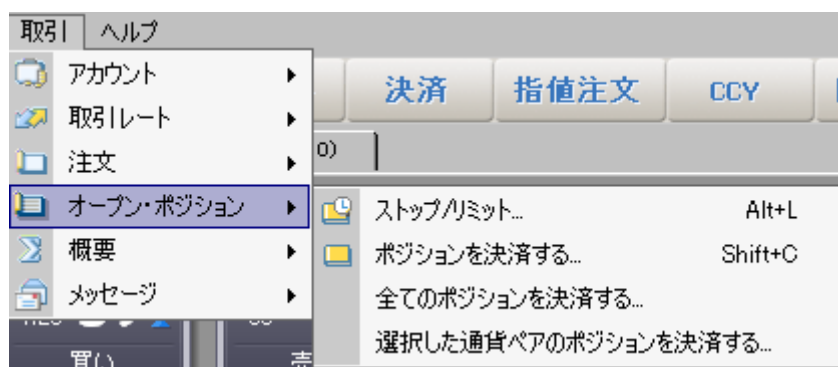
注文状況ウィンドウに選択された注文がある場合、その注文を削除する事ができます。

注文削除を希望する注文の背景色が反転し、確認画面が出ます。注文を削除する場合は“はい”をクリックして下さい。待機中であった注文は注文状況ウィンドウから削除されます。

d. オープン・ポジション

このメニューにはポジション情報に対する全ての機能が含まれます。

このメニューからポジションのストップやリミット変更、決済をすることができます。



<ストップ/リミット>

ポジション情報ウィンドウに選択したポジションがある場合、ストップオーダー、リミットオーダーを設定することができます。

チケット: 4116920

ストップ:
レート: ① 1.44557 >1.44537 pipで表示
トレイル設定: ③ あり ③ 10

リミット:
レート: ② 1.44517 <1.44537 pipで表示

損益
ストップ: 51 @ 1.44557
リミット: 387 @ 1.44517

④ OK キャンセル チャート>>

①ストップロスを設定する場合は、ストップ欄にチェックを入れ、レート欄に決済レートを入力します。

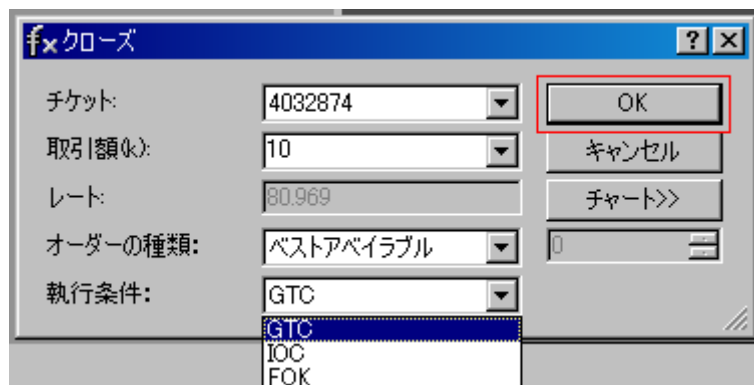
②リミットを設定する場合は、リミット欄にチェックを入れ、レート欄に決済レートを入力します。

③トレイルの設定をする場合は、「あり」もしくは「0.1pip」を選択します。(P18 参照)

④OK をクリックしますと発注されます。

<ポジションを決済する>

ポジション情報ウィンドウ内に選択したポジションがある場合、成行で決済することが出来ます。



「OK」をクリックしますと、ポジションは決済されます。

※執行条件の種類について

GTC・・・取引額全てが約定されるまで執行を続けます。

IOC・・・一回だけ注文を執行し、約定と未約定のポジションが生じた場合、未約定のポジションに関しては注文がキャンセルされます。

FOK・・・一回の注文で、全ての取引額を約定しきれない場合には、その注文はキャンセルされます。

※オーダーの種類については、P19の④をご参照下さい

<全てのポジションを決済する>

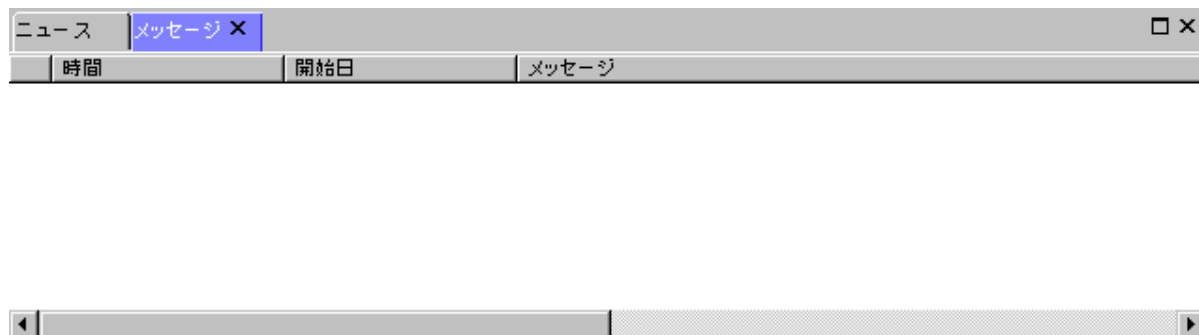
ポジション情報ウィンドウに、複数のポジションがある場合、同時に全てを決済することが出来ます。

<選択した通貨ペアのポジションを決済する>

ポジション情報ウィンドウに、複数の通貨ペアがある場合、通貨ペアごと一括で決済する事が出来ます。

e. メッセージ

市場に特別な出来事のある場合、メッセージ欄やポップアップ・ウィンドウを通じてメッセージを送信致します。

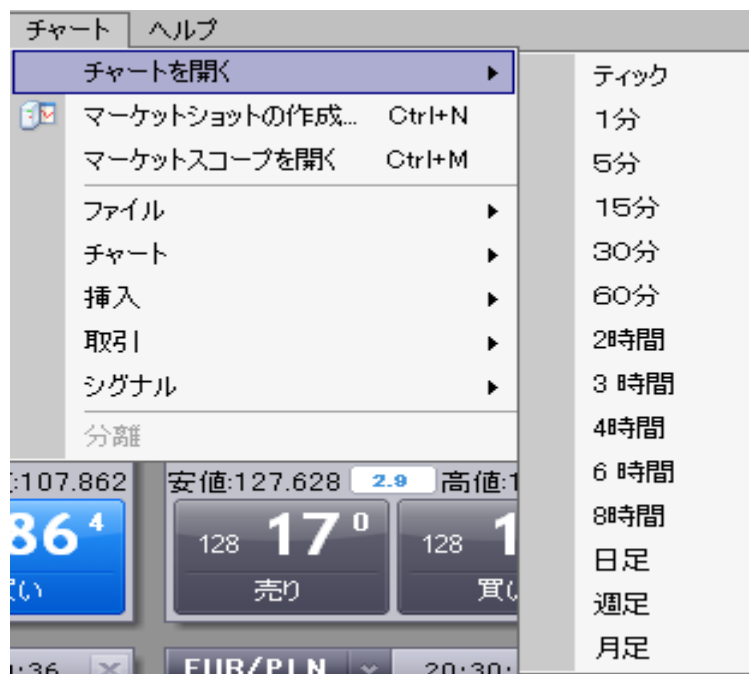


<メッセージ表示>

メッセージ欄でメッセージを選択し、「メッセージを見る」を選択することで、メッセージ全文を見る事が出来ます。

1-4. チャート

チャートメニューからは、チャートの起動、表示の変更、インディケータの追加と削除等を行うことができます。



a. チャートを開く

新規でチャートを開きます。

<Tick、1分、5分、15分、30分、60分、2時間、3時間、4時間、6時間、8時間、日足、週足、月足>
から選択出来ます。

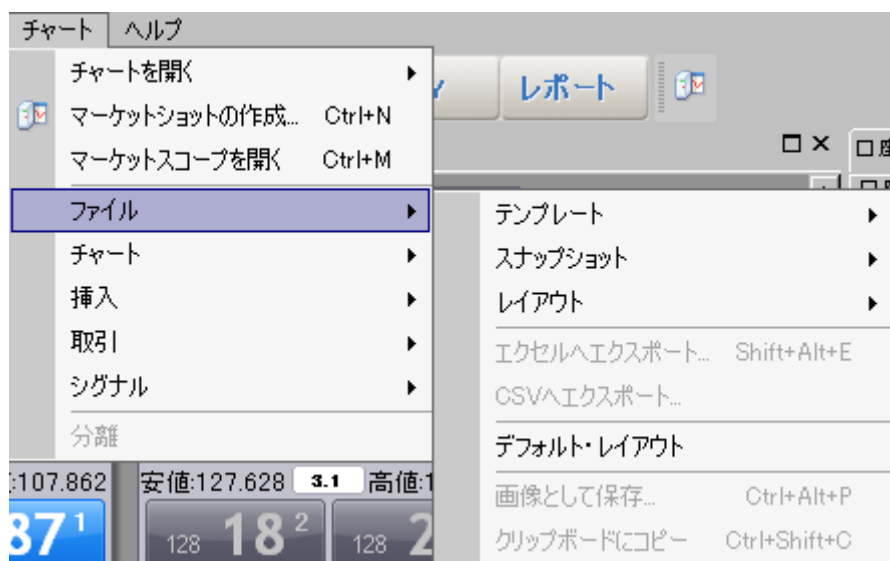
b. マーケットショットの作成

TSIIを構成する各ウィンドウの一部としてチャートを表示する事が出来ます。

c. マーケットスコープを開く

TSIIとは別に、単独でチャートを開きます。

d. ファイル



<デフォルト・レイアウト>

最も幅広く利用されているレイアウト設定をデフォルトとして設定しています。

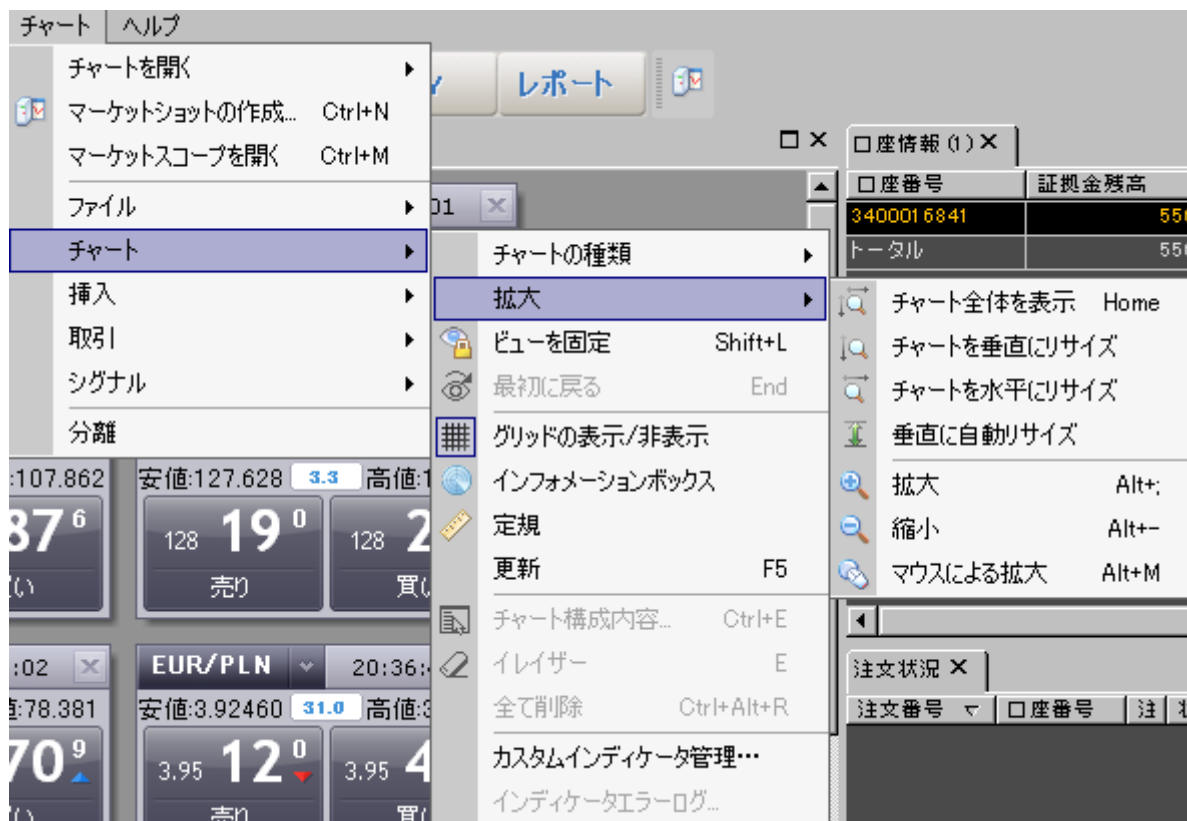
e. チャート



<チャートの種類>

(ライン、バー、ロウソク足、テーブル)から選択出来ます。

<拡大>



(チャート全体を表示)

表示チャートの上下と左右を調節し、全体を表示します。

(チャートを垂直にリサイズ)

表示チャートの上下を調節します。

(チャートを水平にリサイズ)

表示チャートの左右を調節します。

(垂直に自動リサイズ)

表示チャートの上下の調整を自動的に行う機能を、クリックして有効または無効に切り替えることが出来ます。

(拡大)

表示するバー/ロウソク足の本数が減り、チャートが拡大表示されます。

〈縮小〉

表示するバー/ロウソク足の本数が増え、チャートが縮小表示されます。

〈マウスによる拡大〉

拡大したい範囲をマウスで拡大することができます。

〈ビューを固定〉

ズームイン、ズームアウト時にこのボタンをクリックしますと、ビューが固定されて最新のレート変化を追いかけずに、そのままのビューが保持できます。再度同じボタンを押し、固定を解除しますと、レートが変化するごとにチャートが右方向へスライドします。

〈グリッドの表示/非表示〉

グリッドの表示、非表示の選択ができます。

〈インフォメーションボックス〉

チャートの構成内容、また、高値、安値を表示します。

〈定規〉

指定した2点間のピップ差や本数、到着点のレートを表示します。

〈更新〉

アップデートがある場合、更新されます。

〈チャート構成内容〉

チャートにインディケータ、ラインを追加している場合にその情報を表示します。

〈イレイザー〉

チャートにインディケータ、ラインを追加している場合、削除することができます。

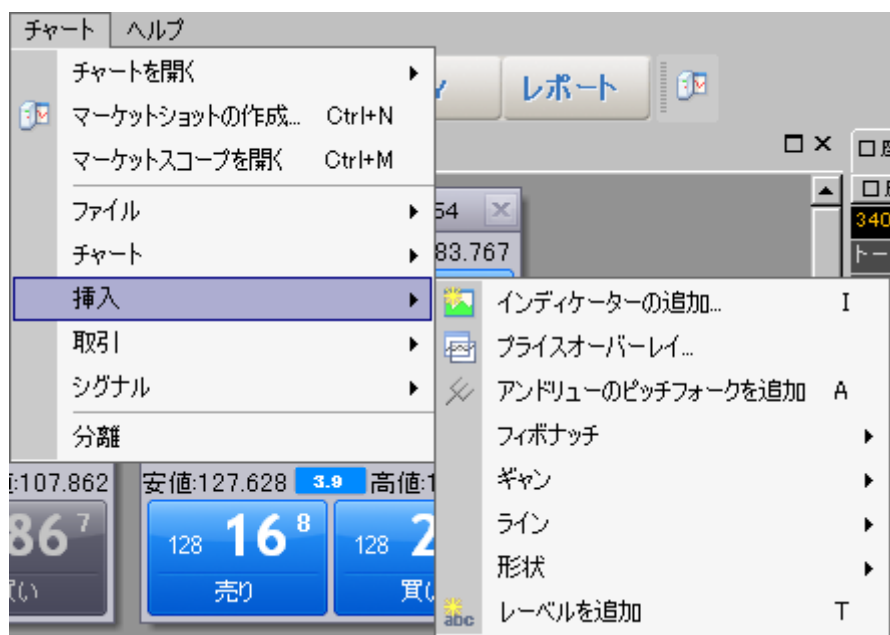
〈全て削除〉

チャートにインディケータ、ラインを追加している場合、一度に全てを削除することができます。

〈カスタムインディケータ管理〉

デフォルトにはないインディケータをダウンロードすることができます。

f. 挿入



<インディケータの追加>

チャート上に各種インディケータを追加することが出来ます。

RSI や MACD などお好みのインディケータを選択し、OK をクリックしますとプロパティが表示され、詳細を設定する事が出来ます。

<プライスオーバーレイ>

チャート上、もしくは別エリアにもう一つのチャートを表示することが出来ます。

<アンドリュウのピッチフォークを追加>

アンドリューズ・ピッチフォークを追加出来ます。

始点及びフォーク先端の左右にあたる2点を指定する事で、自動的に中心線となるラインが抽出されます。”アンドリューズ・ピッチフォークを追加ウィンドウ”から色やスタイルを選択し、OK をクリックします。

<フィボナッチ>

フィボナッチ・ラインやフィボナッチ・タイムゾーンを追加できます。

(フィボナッチ・ラインを追加) ・(フィボナッチの時間帯を追加)

チャート上で任意の高値から安値までドラッグすると、”フィボナッチ・ラインを追加”、”フィボナッチ・タイムゾーンを追加”ウィンドウが表示されますので希望のレベルを選択し、OK をクリックします。

<ギャン>

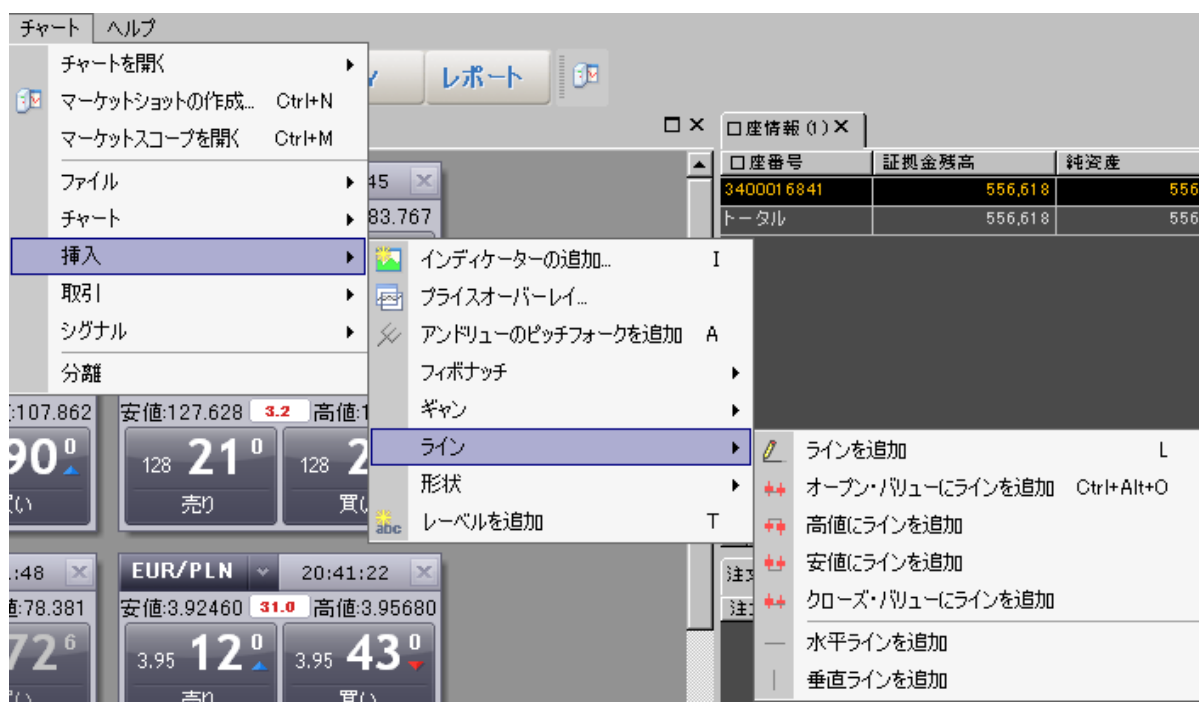
ギャン・ファンやギャン・リトレースメントを追加出来ます。

(ギャン・ファンを追加) ・ (ギャン・リトレースメントを追加)

チャート上で任意の高値から安値までドラッグすると”ギャン・ファンを追加”、”ギャン・リトレースメントを追加”ウィンドウが表示されますので、希望のレベルを選択し、OK をクリックします。

<ライン>

チャート上に各種ラインを引くことが出来ます。



(ラインを追加)

(オープン・バリューにラインを追加)

(高値にラインを追加)

(安値にラインを追加)

(クローズ・バリューにラインを追加)

(水平ラインを追加)

(垂直ラインを追加)

<形状>

チャート上に各種形状を追加することが出来ます。

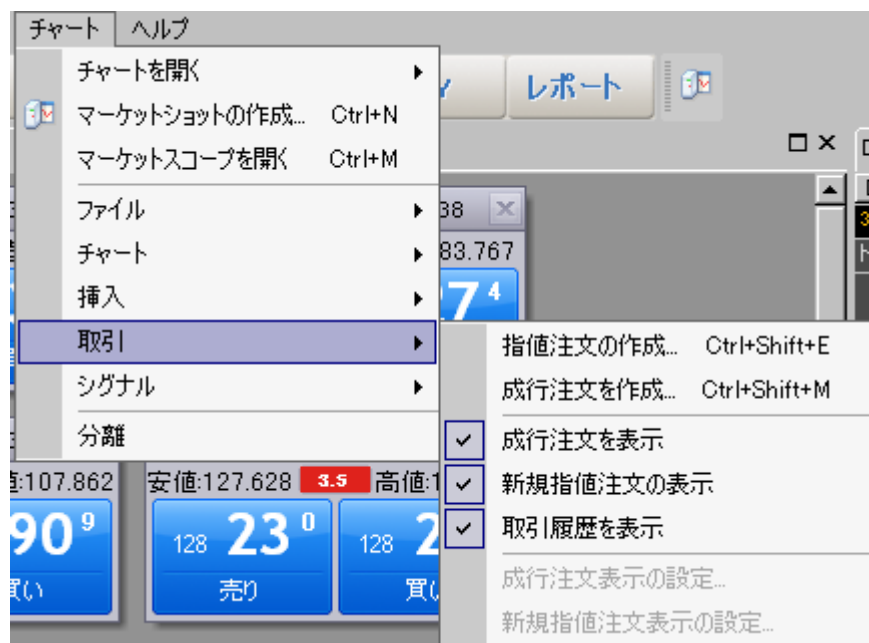
(楕円を追加)

(長方形を追加)

<レーベルを追加>

チャート上にテキストを追加することができます。

g. 取引



<指値注文の作成>

新規指値の作成ダイアログを開きます。

<成行注文を作成>

成行注文のダイアログを開きます。

<成行注文を表示>

チャート上に成行注文を表示します。

<新規指値注文を表示>

チャート上に指値注文を表示します。

<取引履歴を表示>

チャート上で取引履歴を表示します。

h. シグナル

各種インディケータ等の設定に基づく売買シグナルや、プライスアラート、マージンアラートなどをポップアップやサウンド、メール通知にてお知らせ致します。



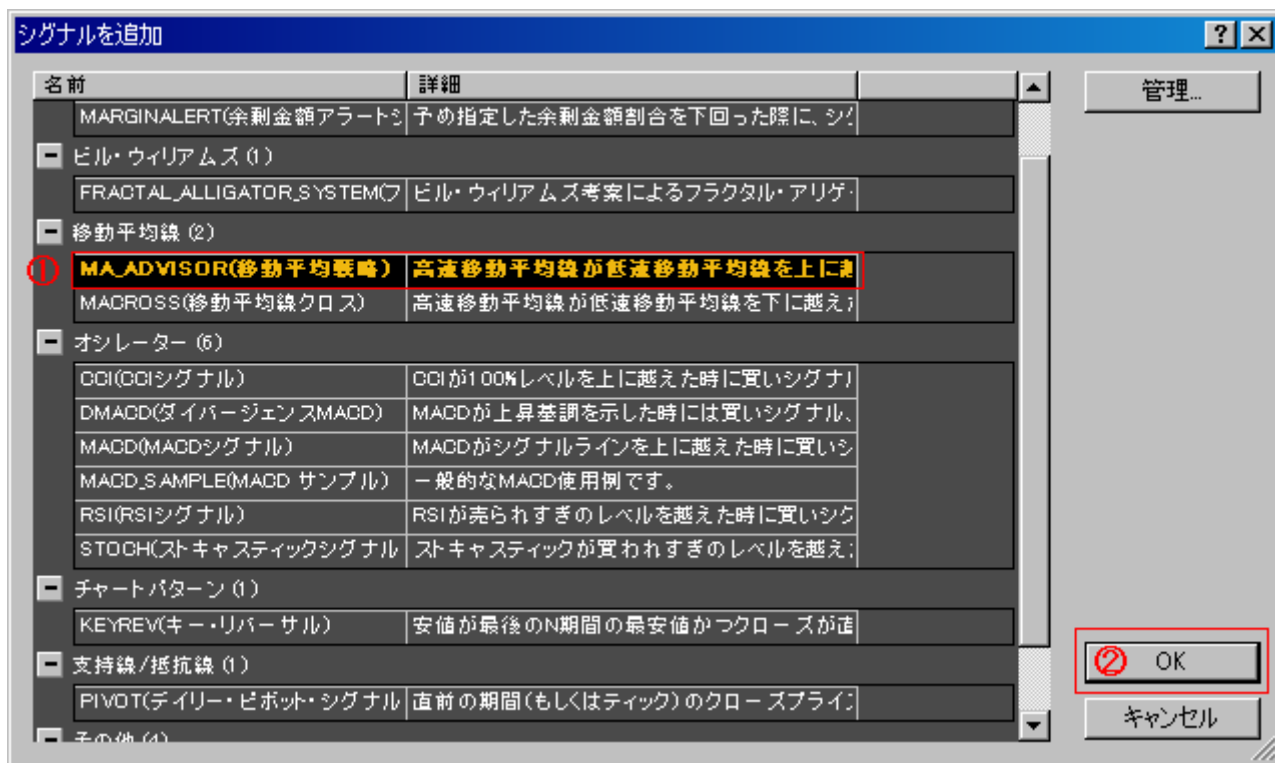
【注意】一部のシグナルには自動売買機能があります。

パラメーターの設定時に、Allow trading（取引許可）のパラメーターを「あり」にしますと自動売買が有効になります。本機能につきましては、お客様の自己責任においてご利用下さい。尚、本メニューに関しましては弊社サポート対象外となりますので予めご了承下さい。

<シグナルを追加>

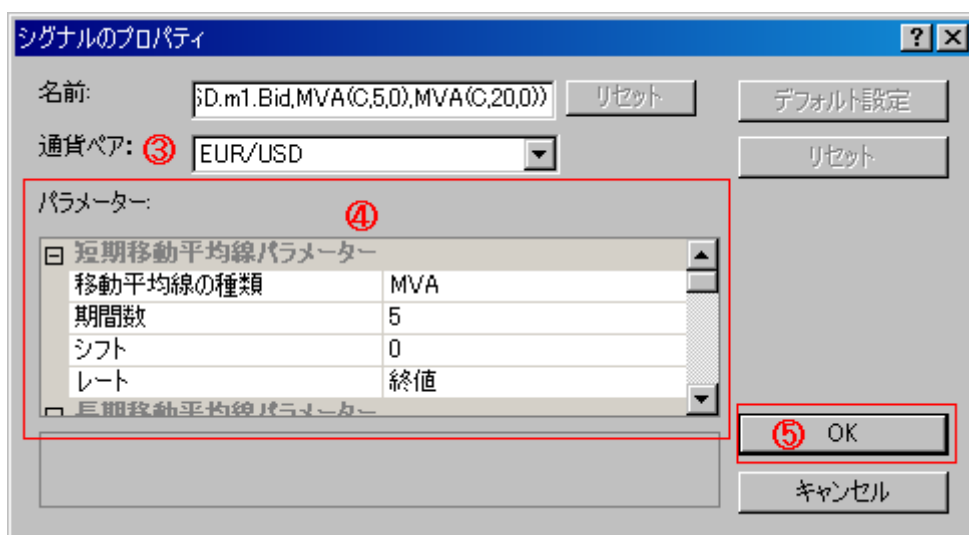
例 1) MA_ADVISOR(移動平均戦略)の場合

シグナルのパラメーターを満たす条件が整った場合にポップアップなどでお知らせ致します。



①該当シグナル名をクリック(背景色が反転します。)

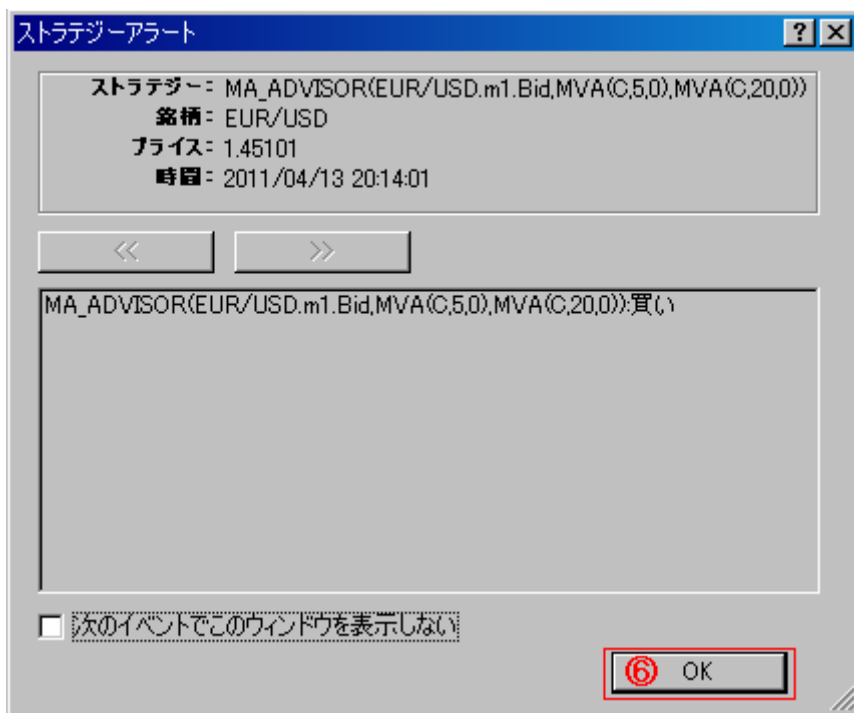
②OK をクリック(シグナルのプロパティダイアログが現われます)



③通貨ペアを選択します。

④パラメーターの設定をします。

⑤OK をクリックします。



⑥パラメーターの設定条件を満たすと、ストラテジーアラートのポップアップがありますので、確認後 OK をクリックして下さい。

例 2) PRICEALERT(プライスアラート)の場合

設定したレートに到達した場合にお知らせ致します。

パラメーター	
価格の種類	売値
ロウソク足のサイズ	m5
平滑化の方法	非平滑化
平滑化の期間	7
Price	1.44627
状態	クロス

通知	
アラートを表示	あり
サウンド 入	なし
リピート	なし
サウンドファイル	C:\Program Files\Candleworks\
通知メール	あり
メールアドレス	someuser@somesrver.com

「シグナルを追加ダイアログ」(P35 参照)から、PRICEALERT(プライスアラート)を選択し、OK をクリックします。

①通貨ペアを選択します。

②パラメーターの設定をします。

- ・ 価格の種類・・「売値」か「買値」を選択します。
- ・ ロウソク足のサイズ・・「ティック」以外は選択した時間足の終値で判断します。
- ・ 平滑化の方法・・お好みの方法を選択します。「非平滑化」を選択することもできます。
- ・ 平滑化の期間・・「非平滑化」以外を選択した場合は期間を選択します。
- ・ Price・・プライスアラートのレートを設定します。
- ・ 状態・・プライスアラートを執行する条件を選択します。

③通知の設定をします。

※ 「通知メール」で「あり」を選択し、メールアドレスを入力しただけではメール送信はされません。予めオプションダイアログ(P10 参照)から「シグナルのオプション」を選択し、サーバーの設定が必要です。尚、SMTP サーバーアドレスの設定につきましては、ご利用のメールサーバー業者にお問合せ下さい。

また、「サウンド入(音を出す)」で「あり」を選択しても、PC にサウンドボードが無い場合や、音を出さない設定にしている場合は音が鳴りません。

例 3) MARGINALERT(余剰金額アラート)の場合

設定した余剰金額レベルを下回った場合にお知らせ致します。(レベルは5パターンまで設定できます。)

シグナルのプロパティ

名前: リセット デフォルト設定

通貨ペア: ① リセット

パラメーター:

- ② パラメーター
すべての口座の証拠金を監視す あり
監視する口座 00154261
証拠金監視頻度(秒) 3
アラート タイムアウト(分) 5
- レベル 1
このレベルを使う あり
証拠金レベル 10.0
レベル指定単位 パーセント
- レベル 2
このレベルを使う なし
証拠金レベル 20.0
レベル指定単位 パーセント
- レベル 3
このレベルを使う あり
証拠金レベル 30.0
レベル指定単位 パーセント
- レベル 4
このレベルを使う なし
証拠金レベル 40.0
レベル指定単位 パーセント
- レベル 5
このレベルを使う なし
証拠金レベル 50.0
レベル指定単位 パーセント
- ③ 通知
アラート表示 あり
音を出す なし
サウンドファイル C:\Program Files\Candleworks*
再度音を出す なし
Eメールを送る なし
Eメールアドレス someuser@someerver.com

④ OK キャンセル

「シグナルを追加ダイアログ」(P35 参照)から、MARGINALERT(余剰金額アラート)を選択し、OK をクリックします。

①通貨ペアを選択します。

②パラメータの設定をします。

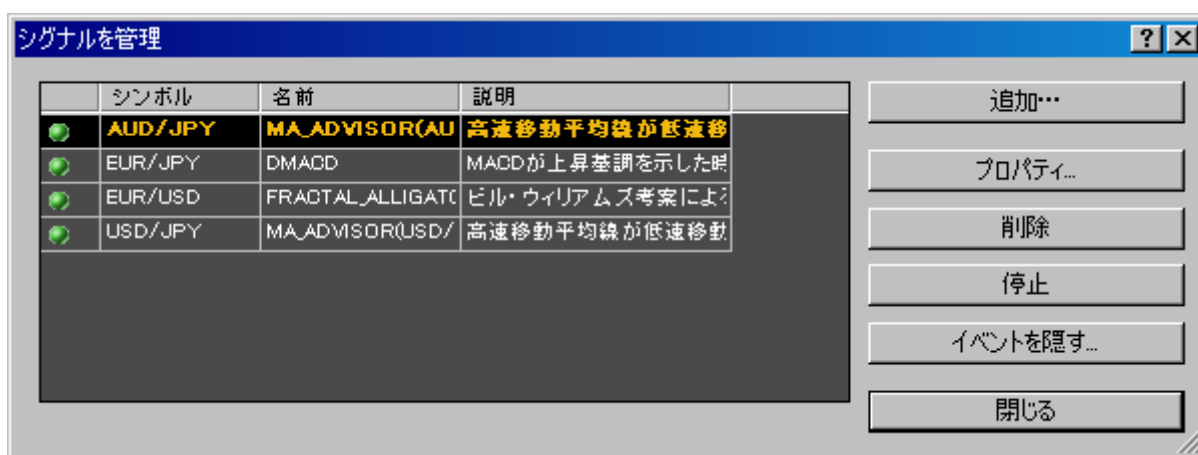
- ・ 証拠金監視頻度(秒)・・・アラートをチェックする間隔時間を設定します。
- ・ アラートタイムアウト・・・アラートの表示時間を設定します。
- ・ このレベルを使う・・・有効にする場合は「あり」を、無効にする場合は「なし」を選択します。
- ・ 証拠金レベル・・・アラートを執行する余剰金額レベルを設定します。
- ・ レベル指定単位・・・アラートの対象を、「余剰金額%(パーセント)」か「余剰金額(口座通貨)」から選択します。

③通知の設定をします。

詳しくは P37 を参照下さい。

<シグナルを管理>

稼働中のシグナルのプロパティ確認や変更、停止が出来ます。



<カスタムシグナルを管理>

外部からシグナルダウンロードすることが出来ます。

<イベントを表示>

シグナルの履歴を確認することが出来ます。

<ストラテジーテスト>

選択したシグナルのバックテストができます。

シグナル(ストラテジー)	
シグナル	MACROSS
チャートにピリオド(期間)を指定してください。	あり

テストモード	
プライスシュミレーター	ミックス
取引口座の種類	FIFO(米国口座)
口座開始残高	1000000
最小ロット単位	10000

取引結果	
取引履歴	なし

※ Allow trading (取引許可) のパラメーターを「あり」にした場合にのみご利用できます。

i. 分離

TS II 内部にチャートを開いている場合、分離することが出来ます。

1-5. ヘルプ

ヘルプメニューには、TS II とプラグイン・ソフトそれぞれに対するヘルプを含んでいます。

a. コンポーネント

コンポーネントではTS IIが使用している全てのアクティブ・ライブラリを表示します。ここでの情報は、TS IIに問題が発生した場合に解決する際の参考となります。

b. FX Trading Station II

現在ご使用中のバージョンの確認ができます。

2. ツールバー

2-1. トレーディングステーションバー



トレーディングステーション・バーは、取引を行う際の基本的な機能を提供しています。

a. 売り

このボタンをクリックすると売注文用の成行注文 ダイアログが開きます。

サブメニューのアイテムは口座情報 ウィンドウと取引レートウィンドウで項目が選択されている場合に利用が可能となります。

b. 買い

このボタンをクリックすると買注文用の成行注文 ダイアログが開きます。

サブメニューのアイテムは口座情報ウィンドウと取引レートウィンドウで項目が選択されている場合に利用が可能となります。

c. ストップ/リミット

ストップ/リミット をクリックすると、ストップ/リミットダイアログが開きます。

ストップロスそしてリミットオーダーは 1 つのポジションに対して同時に設定することができます。

ストップロスはレートが思惑に反して想定範囲内を越えて変動した際に、損失の拡大を防ぐ為に使われます。

ポジションは決済可能な成行レートにて手仕舞われます。リミットオーダーは予め想定したレートでの利益を確定するために使われます。注文はポジションが閉じられるまで有効です。例えば、一つのポジションにストップとリミットが設定されていた場合、一方の注文が執行されると、もう一方の注文は同時にキャンセルされます。

d. 決済

決済をクリックすると、クローズダイアログが開きます。

ポジション情報ウィンドウ内で ポジションを選択し、このボタンをクリックする事により、選択されたポジションを成行で手仕舞いすることが出来ます。

e. 指値注文

指値注文をクリックすると、新規指値の作成 ダイアログが開きます。

f. CCY

表示通貨一覧ダイアログが開きます。

50種類以上の通貨ペアのなかから、表示・非表示を選択することができます。

通貨ペアを表示する場合、その通貨ペアの状態部分にチェックを入れ、適用、OKをクリックして下さい。

通貨ペアを非表示にする場合、その通貨ペアの状態部分のチェックを外し、適用、OKをクリックして下さい。

(注：指値注文が待機中の場合、又はポジションを保有している場合には、全てのポジションがクローズされるまで、その通貨ペアを非表示にする事が出来ません。)



g. レポート

口座の取引内容などレポート詳細を設定された様式で表示いたします。

3. トレーディングステーション表示

3-1. 取引レート表示ウィンドウ

ここでは取引可能な通貨ペアを表示致します。

各通貨は、それぞれ、アルファベット 3 文字の略語で表示されています。例えば、「USD/JPY」は、「米ドル/日本円」を表しています。また、見方としては、左側に表示されている通貨が基本通貨、右側が対象通貨です。基本通貨 1 単位と交換するのに、いくら対象通貨が必要かを表しています。例えば、米ドル/円が 82.50 円とすると、1 ドルと 82.50 円を交換することになります。表示レートは、自動的に更新され、常に最新のレートが表示されます。

a. シンプル

シンプルレート表示は TS II のオリジナル表示方法であり、高値、安値、買スワップ、売スワップ、ピップコストなどを含めて表示します。

取引レート(アドバンス)(18) X		取引レート(シンプル)(18) X									
通貨	売り	買い	スプレッド	高値	安値	金利(売)	金利(買)	ピップ・コスト	MMR	時間	
EUR/USD	1.28178	1.28203	2.5	1.28345	1.27904	-2	-4	85	15,000	16:37:44	
USD/JPY	85.333	85.357	2.4	85.547	85.182	-5	1	100	10,000	16:37:29	
GBP/USD	1.55561	1.55589	2.8	1.56009	1.55399	-16	6	85	16,000	16:37:48	
USD/CHF	1.03029	1.03059	3.0	1.03375	1.02859	-23	9	83	10,000	16:37:29	
USD/CAD	1.04055	1.04083	2.8	1.04128	1.03809	-2	-5	82	10,000	16:37:44	
NZD/USD	0.70556	0.70588	3.2	0.70858	0.70399	-63	26	85	10,000	16:37:50	
EUR/GBP	0.82378	0.82412	3.4	0.82463	0.82131	32	-58	133	15,000	16:37:52	
EUR/JPY	109.394	109.423	2.9	109.641	109.005	-11	1	100	15,000	16:37:44	
GBP/JPY	132.755	132.800	4.5	133.371	132.582	-31	6	100	16,000	16:37:51	
CHF/JPY	82.797	82.849	5.2	83.027	82.468	-3	-5	100	10,000	16:37:30	
GBP/CHF	1.60279	1.60342	6.3	1.61182	1.60111	-159	127	83	16,000	16:37:51	
EUR/AUD	1.43946	1.43991	4.5	1.44179	1.43454	85	-138	76	15,000	16:37:49	
EUR/CAD	1.33388	1.33428	4.0	1.33500	1.32889	-21	5	82	15,000	16:37:44	
AUD/CAD	0.92643	0.92688	4.5	0.92941	0.92414	-89	64	82	10,000	16:37:49	
AUD/JPY	75.979	76.014	3.5	76.344	75.679	-117	53	100	10,000	16:37:50	
CAD/JPY	81.980	82.030	5.0	82.327	81.852	-5	0	100	10,000	16:37:44	
NZD/JPY	60.207	60.256	4.9	60.583	60.028	-71	32	100	10,000	16:37:50	
GBP/CAD	1.61880	1.61936	5.6	1.62363	1.61459	0	0	82	16,000	16:37:48	

<売りと買い>

例えば、「USD/JPY」の場合、お客様がドル安・円高を想定し、ドル売り円買いを行う場合には、売値欄に表示されているレートで取引を行います。逆に、ドル高・円安を想定し、新規にドル買い円売りを行う場合は、買値欄に表示されているレートで取引を行います。

売値欄は基本通貨を売り、対象通貨を買う時のレートです。売値と買値はインターバンク市場の相場変動に準じて刻々と変動します。

<スプレッド>

スプレッド(売値と買値の差)は、固定されておらず、市場環境等により変動します。

また、通貨ペアによってもその差は異なります。

表示レートが上下に動く毎にレートは青や赤に変わり、変更をお知らせします。例えば上昇時を青に、下落時を赤に、変更なしを緑に設定した場合には、青字の場合は上昇方向にレートが動いたこと、赤字の場合は下降方向にレートが動いたことを意味します。前回更新時とレートの変化がない場合は緑色に表示されます。

<高値と安値>

高値は、本日の買値欄の最高値、安値は、本日の売値欄の最安値を表示します。

一日の起点は、ニューヨーク時間午後 5 時 とします。

(夏時間採用時：日本時間午前 6 時、冬時間採用時：日本時間午前 7 時)

<金利(売)と金利(買)>

取引通貨ごとに 1 万通貨単位のポジションを持っている場合のスワップ金利が表示されます。

ニューヨーク時間午後 5 時時点でポジションが残っている場合、ポジションは翌営業日に持ち越されます。

ポジションを持ち越すと、スワップ金利が発生し、金利(売)、金利(買)の欄に、それぞれのスワップ金利が表示されます。数字の前にマイナスが表記されていれば、スワップ金利を支払うこととなります。

翌日のスワップ金利は、ニューヨーク時間午後 5 時までに表示されます。

毎週、水曜日のニューヨーク時間午後 5 時は、スワップ金利が通常 3 日分加減されます。

(土・日曜日、祝祭日については、スワップ金利の加減はされませんが計算には入っています。)

<ピップ・コスト>

各通貨ペアが 1 ピップ動いた場合に、1 万通貨あたり日本円でいくらの損益が発生するかを概算で表示しています。クロス円以外の通貨ペアの損益を計算する場合は、通貨ペアの右側にある通貨のその時点の対円のレートを使って損益を計算します。

<MMR>

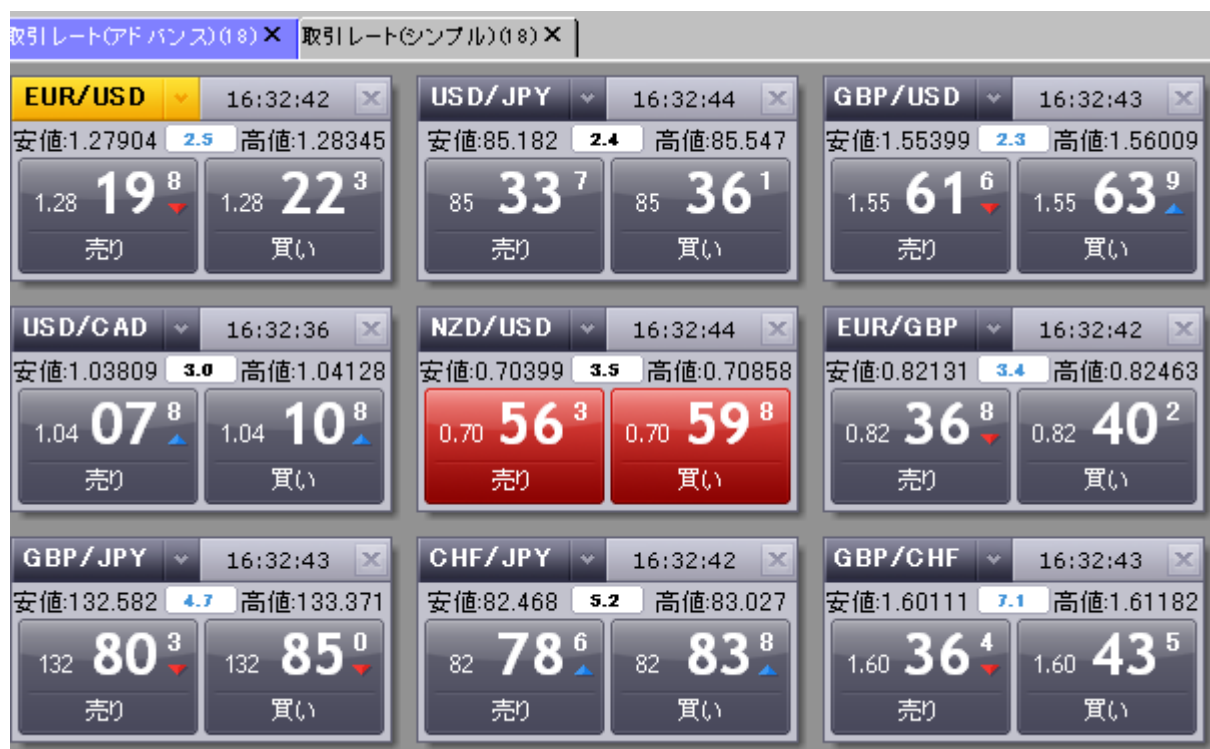
ミニマム・マージン・リクワイアメントには、想定元本の約 4% (レバレッジ上限 25 倍) の証拠金が表示されます。

<時間>

取引レートは随時リアルタイムで変更され、通貨ペア毎に最終更新時間が表示されます。

b. アドバンス

アドバンスレート表示は、プロ仕様の表示方法で売値、買値、高値、安値が表示されます。



3-2. 口座情報ウィンドウ

随時更新されたお客様の口座情報が表示されます。

口座情報 (1) ×						
a	b	c	d	e	f	g
口座番号	証拠金残高	純資産	当日損益	維持証拠金額	余剰金額	余剰金額, %
00154261	548,619	549,049	3,547	20,000	529,049	96
トータル	548,619	549,049	3,547	20,000	529,049	96

h	i	j
差損益	MC	両建て
430	N	N
430		

a. 口座番号

お客様の口座番号です。

b. 証拠金残高

オープンポジションに影響されない約定済みの取引結果や、スワップポイントを反映した口座残高を確認することが出来ます。

c. 純資産

証拠金残高にオープンポジションの未決済差損益を加えた金額が表示されます。残高はレートの変動に伴いリアルタイムで更新されます。純資産の構成は以下の式で表されます。

$$\text{純資産} = \text{維持証拠金額} + \text{余剰金額}$$

d. 当日損益

前日のニューヨーク時間午後 5 時の時点と、現時点との差損益の比較が表示されます。

e. 維持証拠金額

現在のオープンポジションを維持するために必要な証拠金額が表示されます。複数のポジションがある場合は維持証拠金額の合計額が表示されます。

※ただし、新規指値注文の証拠金は、維持証拠金額には含まれません。ポジションが成立してから維持証拠金額に加算されますので、ご注意ください。

f. 余剰金額

純資産から維持証拠金額を差し引いた金額が表示されます。

余剰金額の範囲内で新たにポジションを建てる事ができます。また、この金額がゼロを割り込んだ時点で、自動的に全てのポジションが決済(ロスカット)されます。(この時、右端の Mc 欄が N から Y に変わります。) ポジションが決済されますと、それまで使用されていた証拠金が、余剰金額欄に戻ります。

g. 余剰金額%

純資産に対する余剰金額の割合を表しています。

h. 差損益

現在保有分のポジションを、現時点のレートで値洗いした計算上の損益を、差損益と呼びます。
口座情報画面では、全ポジションの未決済差損益を合計した額が表示されます。

i. MC

MC はマージンコール（証拠金不足）を表し、通常は“N”が表示されています。

保有するポジションが評価損失を出し、“余剰金額”が0(ゼロ)を割り込んだ時点で、全てのポジションは強制的に決済されます。

この時点でMC欄には“Y”が表示されマージンコール（証拠金不足）がかかった事を表します。

(注：当社において、MCとロスカットの執行基準は同一です。)

j. 両建て

両建ての設定がされている場合は“Y”が表示され、されていない場合は“N”が表示されます。

(注：設定の変更はできません。)

3-3. 注文状況ウィンドウ

未成立の注文詳細を表示します。

注文番号	口座番号	注文種類	状態	通貨	取引額	売値	買値	ストップ	リミット	発注日時
指値注文 (2)										
14661288	00154261	LE	待機中	EUR/USD	10	1.45000				2011/04/14 17:36
14661292	00154261	SE	待機中	EUR/USD	10		1.44861			2011/04/14 17:38

有効期限
2011/04/15 05:59

a. 注文番号

全ての指値注文にはそれぞれ異なる番号が割り振られます。

b. 口座番号

お客様の口座番号です。

c. 注文種類

LEはリミットエントリー(指値注文)、SEはストップエントリー(逆指値注文)を表しています。

d. 状態

待機中と表示されていれば有効な状態です。

e. 通貨

通貨ペアの種類を表示します。

f. 取引額

発注数量を表示します。(10=1万通貨)

g. 売値

売り注文の場合、その設定レートを表示します。

h. 買値

買い注文の場合、その設定レートを表示します。

i. ストップ

新規の注文に対し、ストップオーダーがある場合にそのレートを表示します。

j. リミット

新規の注文に対し、リミットオーダーがある場合にそのレートを表示します。

k. 発注日時

発注した時間が表示されます。

l. 有効期限

注文の有効期限が表示されます。GTC で発注した場合は空欄になります。

3-4. ポジション情報ウィンドウ

保有しているポジションがある場合、その詳細を表示します。

ポジション情報 (3) ×		既決済ポジション (5)		合計ポジション情報 (9,900)		f	g	h	i	j	k
チケットマ	口座番号	通貨	取引額	売買種別	取引レート	クローズ	ストップ	ストップの移動	リミット	損益	
431299	00152923	GBP/JPY	10	S	132.492	132.430				6.2	
3425495	00152923	USD/JPY	10	S	85.561	84.615	85.700	11.7		94.6	
3424950	00152923	NZD/JPY	10	B	61.665	61.650				-1.5	
総計										99.3	

l	m	n
差損益	金利	時間
620	0	2010/09/23 16:00
9,460	-30	2010/09/16 18:38
-150	0	2010/09/23 17:01
9,930	-30	

a. チケット番号

ポジションには、取引毎にチケット番号が割り当てられ表示されます。

全ての取引は、チケット番号で管理されており、ここに表示されたチケット番号はレポート画面のチケット番号と同一です。

b. 口座番号

お客様の口座番号です。

c. 通貨

通貨ペアが表示されます。

d. 取引額

取引額が表示されます。(10=1万通貨)

e. 売買種別

買いポジションを保有している場合は“B”、売りポジションを保有している場合は“S”と表示されます。

f. 取引レート

保有ポジションのレートが表示されます。

g. クローズ

ポジションを決済する場合のレートが表示されます。買いポジションに対しては売値のレートが、売りポジションに対しては買値のレートが適用され表示されます。

h. ストップ

ストップロスを設定した場合、そのレートが表示されます。

i. ストップの移動

トレイリングストップの設定をした場合、移動までの pips が表示されます。

j. リミット

リミットの設定をした場合、そのレートが表示されます。

k. 損益

計算上の損益をリアルタイムで pips 表示します。

1 pip 当たりの損益は取引レート画面(シンプル)のピップコストをご覧ください。

l. 差損益

計算上の損益をリアルタイムで円換算して表示します。

(スワップポイントは含みません。)

m. 金利

ポジションを建てた日の翌営業日から決済するまでのスワップポイントが累計で表示されます。

(建てた当日分はスワップポイントが発生しませんので0と表示されます。)

n. 時間

ポジションを建てた日時が表示されます。

3-5. 既決済ポジションウィンドウ

この項目はポジション情報ウィンドウと類似していますが、当日中の決済済み過去 30 オーダーが表示されます。

ポジション情報									
既決済ポジション (3) ×									
合計ポジション情報 (0)									
チケット	口座番号	通貨	取引額	買...	取引レ...	クローズ	損益	差損益	金利
3431299	00152923	GBP/JPY	10	S	132.492	132.711	-21.9	-2,190	-31
3425495	00152923	USD/JPY	10	S	85.561	84.577	98.4	9,840	-35
3424950	00152923	NZD/JPY	10	B	61.665	61.696	3.1	310	32
トータル							79.6	7,960	-34

金利	取引時間	クローズ時間
-31	2010/09/23 16:00	2010/09/24 12:00
-35	2010/09/16 18:38	2010/09/24 12:00
32	2010/09/23 17:01	2010/09/24 12:00
-34		

3-6. 合計ポジション情報ウィンドウ

合計ポジション情報ウィンドウでは、通貨ペア毎にオープンポジションを合計し、各通貨ペア毎の評価損益や平均コストを確認する事が出来ます。

ポジション情報 (3)							
既決済ポジション							
合計ポジション情報 (7,966) ×							
通貨	売 損益	売 取引額	売りの平均コスト	売りポジションの決済レート	買いポジションの決済レート	買いの平均コスト	買 取引額
USD/JPY	9,960	10	85.561	84.565			
GBP/JPY	-2,150	10	132.492	132.707			
NZD/JPY					61.684	61.665	10
トータル	7,810						

買 取引額	買いポジションの損益	取引額	差損益	損益(除手数料・金利)
		-10	9,960	9,925
		-10	-2,150	-2,181
10	190	10	190	222
	190		8,000	7,966

3-7. メッセージウィンドウ

メッセージ欄やポップアップ・ウィンドウを通じてメッセージを送信致します。

ロスカット実行時や、新規指値がキャンセルされた場合、英語にて表示されます。

ニュース	メッセージ ×	
時間	開始日	メッセージ

a. メッセージタイプ

- Plain Message. (メッセージ)
- Trading Hours. (取引時間)
- Question. (質問)
- Information. (インフォメーション)
- Market Condition. (市場状況)
- Software Update. (ソフトウェア・アップデート)
- Emergency. (緊急)
- System Failure. (システムの失敗)

3-8. アクションウィンドウ

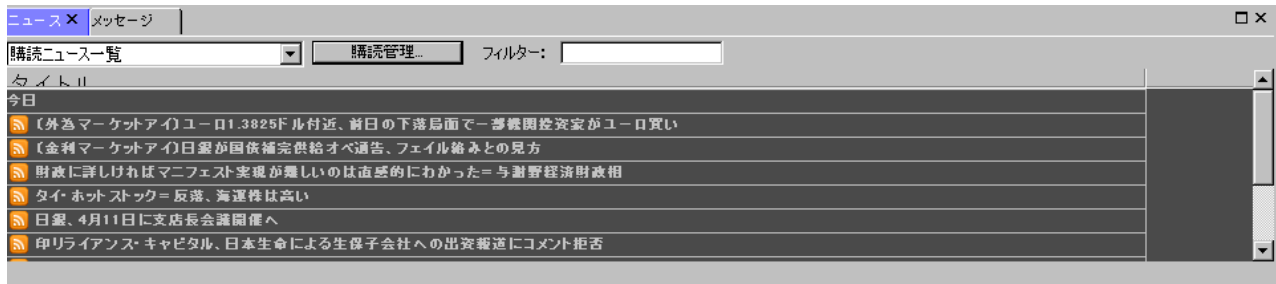
お客様の取引ログをご覧になることができます。

確認できるログは、最後のログインから現在までの分で、ログアウトされますとリセットされます。

アクション ×	ニュース	USD/JPY, m5
アクション	送信時間	完了時間
✓ 既決済ポジションの更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ ポジション情報の更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ 注文の151749更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ Get Account Properties	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ 取引レートの更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ 更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48
✓ 口座の更新	2010/09/02 11:48	2010/09/02 11:48

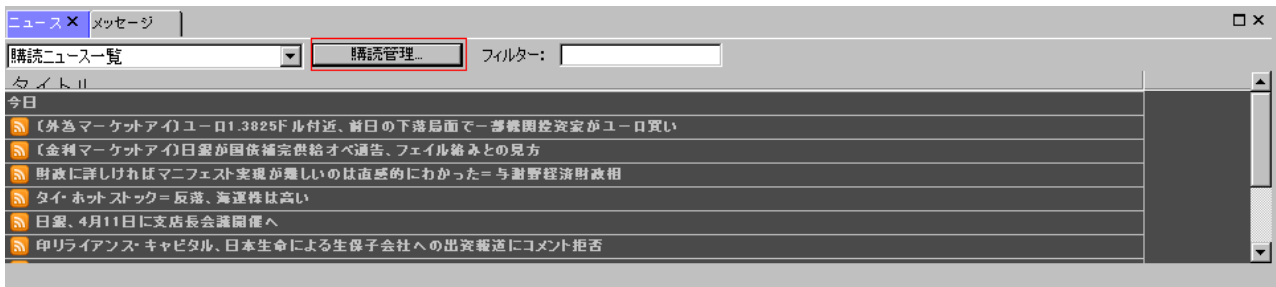
3-9. ニュースウィンドウ

RSS リーダーを利用して、外部サイトのニュースの購読が可能です。

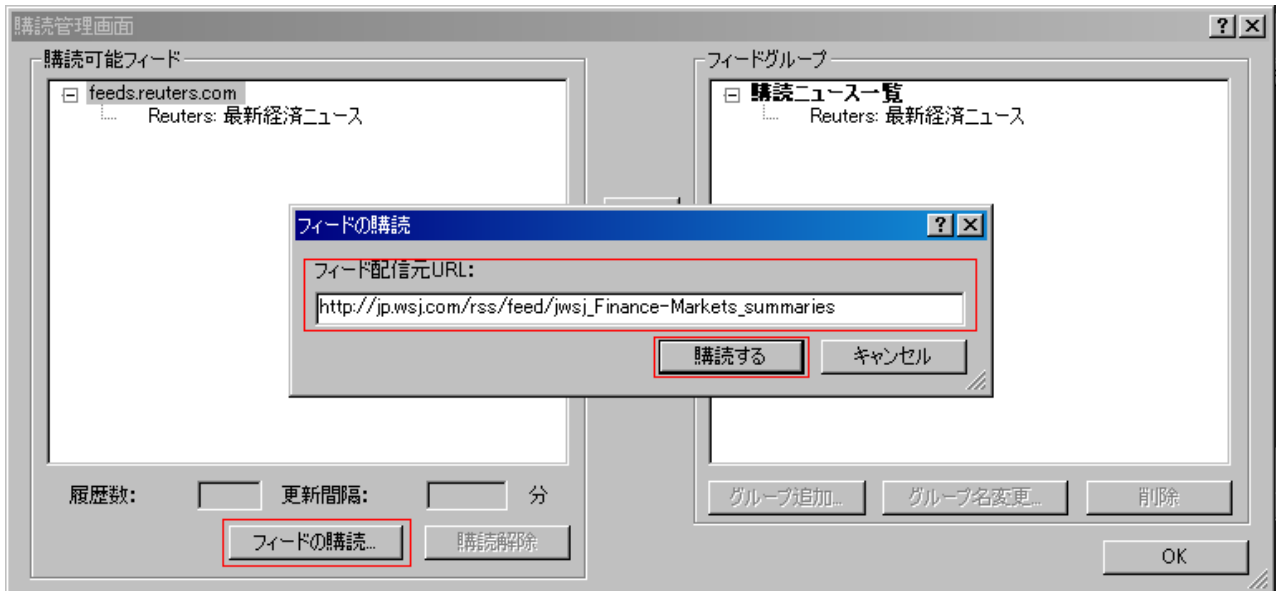


購読手順

1. ニュースウィンドウの「購読管理」をクリック



2. 購読管理画面が現われますので、「フィードの購読」をクリックして「フィード配信元 URL」に、お好みの RSS サービスの URL を入力し、「購読する」をクリック

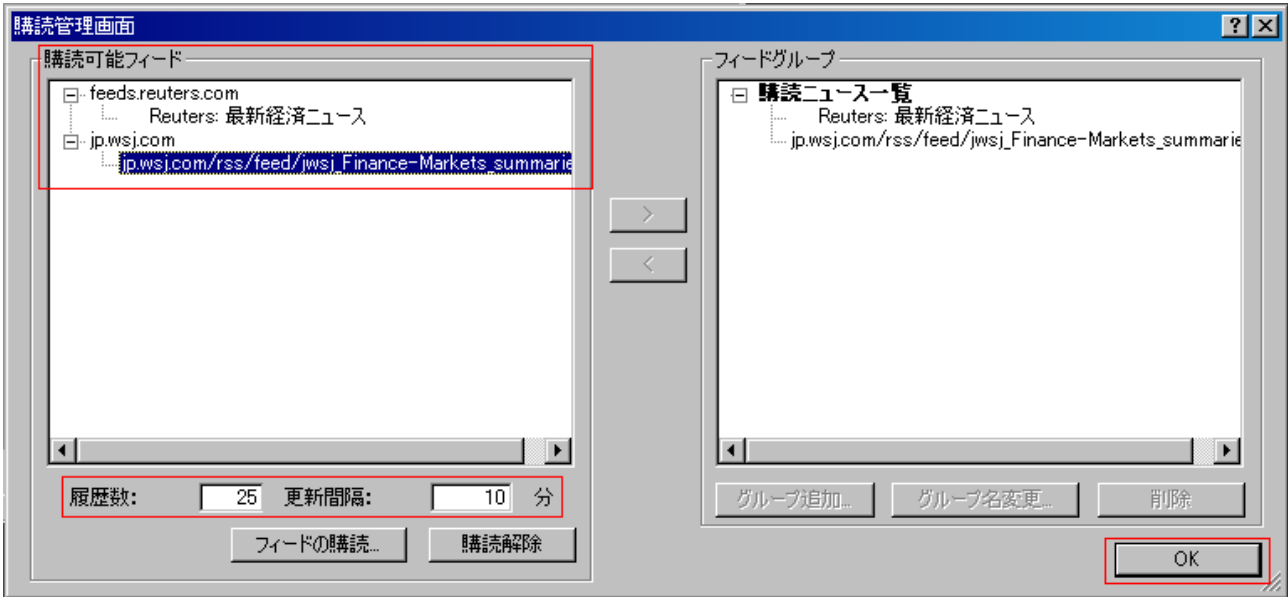


※ 入力例の URL は「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版」のもの。

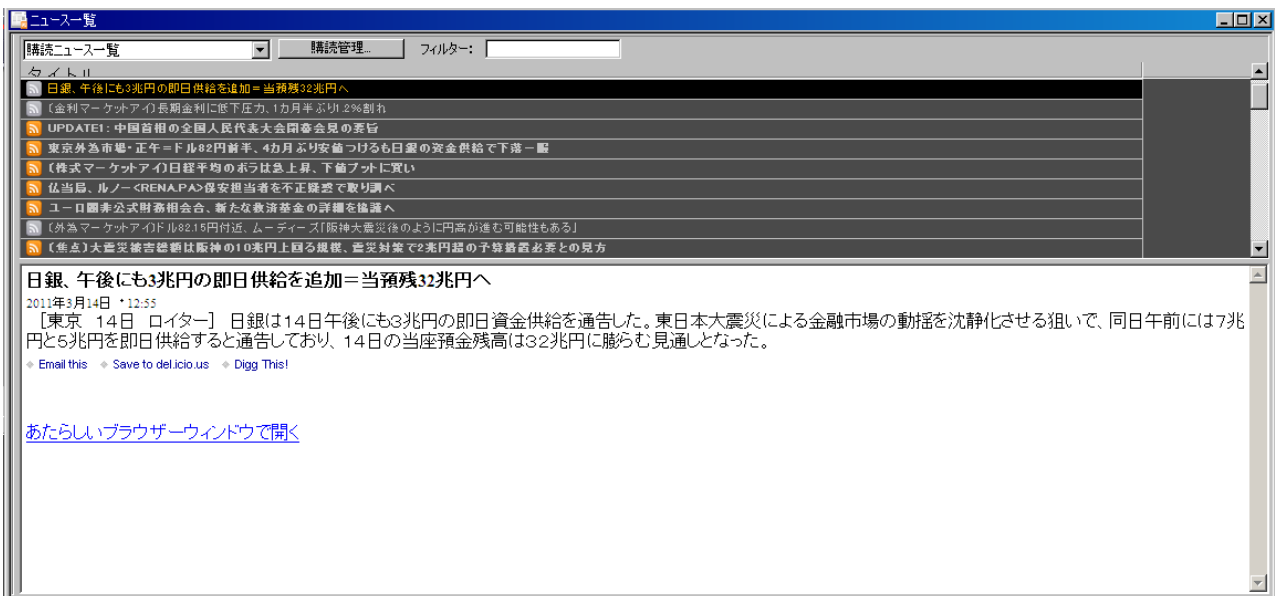
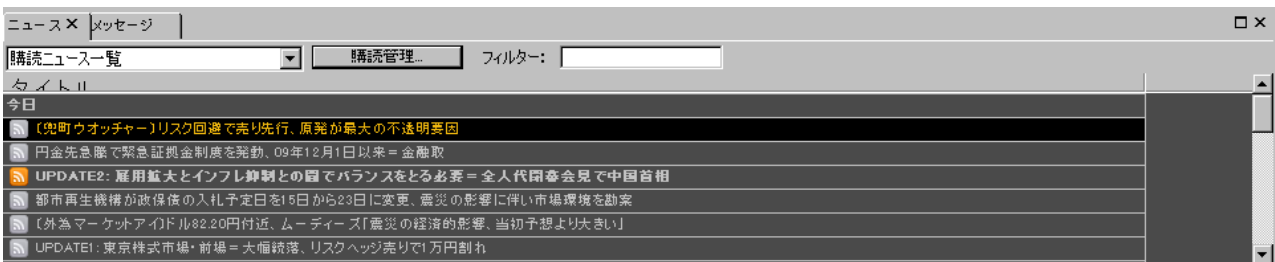
他に代表的な RSS ニュースとしてはロイター・ニュース、NHK ニュースなどがあります。

参考：ロイターマーケットニュース「<http://feeds.reuters.com/reuters/JPMarketNews>」

3. 「購読可能フィード」 から購読したい RSS サービスを選択、「履歴数」と、「更新間隔」の設定をした後、「OK」をクリック



4. ニュースウインドウに RSS ニュースが配信されます。各ニュースのタイトルをクリックしますと、詳細を表示させる事ができます。



注意事項

- ・通信回線及び、システム機器等の瑕疵または障害(天災地変等不可抗力によるものも含まれます)、通信速度の低下、または通信回線の混雑、コンピューターウイルスや第三者による妨害、侵入、情報改変等によって思わぬ損失を被る場合がありますので、リアル口座にてご利用になる際は取引説明書・取引約款等を良くお読みになり、リスクや仕組み等を充分ご理解の上、ご自身の判断でご利用下さい
- ・Trading Station II により発せられた、又、発せられなかった、トレーディング・シグナルにより思わぬ損失を被るリスクがあります。
- ・Trading Station II のご利用に際し、お客様に直接的または間接的な損害(ハードウェアの破損等、本ソフトウェア以外のソフトウェアの破損等を含む)が発生し、思わぬ損失を被るリスクがあります。
- ・正常に受託した取引注文の執行不能、誤執行、または執行遅延、当社及びシステム提供元のシステムメンテナンスにより、本サービスが利用できない事によって思わぬ損失を被るリスクがあります。

当社の提供する外国為替証拠金取引「7FX Trading Station II」は元本や収益を保証するものではなく、通貨価格の変動や金利動向の変動により損失が生じる場合がございます。

取引に必要な証拠金額は、取引対象通貨により異なり、総取引代金に比較して小額の資金で取引を行うため(最小約 2%の証拠金で取引が可能です。)、多額の利益となることもありますが、通貨価格の変動や金利動向の変化により預託した証拠金以上の損失が生じる可能性があります。

時価評価時の評価損が、現金残高に対し所定の水準に達したときは、全ての保有ポジションが自動的に決済されるロスカット制度が適用されます。この場合、その決済で生じた損失は全てお客様に帰属いたします。また、当社が提供する通貨価格には売値と買値に価格差があり、この価格差がお客様の負担するコスト分となります。

お取引開始にあたっては取引説明書・取引約款をよくお読みになり、リスクや仕組み等を充分ご理解の上、ご自身の判断でお取り組み下さい。